

一 岡谷スタンダードカリキュラムの全体構想



I 岡谷スタンダードカリキュラムに寄せて

はじめに

人口減少社会にあっても未来を担う子どもたちが健やかに育つために、確かな学びと心の成長を保障する必要があります。

そこで、岡谷市では、今後の目指すべき教育の姿を明かにしようと、平成27年12月に岡谷市教育大綱を策定いたしました。その根本となる教育理念として「自立し、共生し、創造性溢れる岡谷のひとづくり」を据え、さらに教育理念を受けて、学校教育の分野におけるスローガンを、「生き抜く力と創造力、知的好奇心溢れる心豊かなひとづくり」といたしました。

さらに、このスローガンの具現を図るために、学校教育の重点を5つ決めました。

- 1 地域に根ざした特色ある学校づくりの推進
- 2 ふるさと「岡谷」に学ぶ学習の推進
- 3 笑顔で安心して学べる教育環境の整備
- 4 確かな学力保障と成長保障を図る授業改善
- 5 「自立と共生」につながる教育活動の充実

こうした中で、とりわけ上記2に関わって、ものづくりに代表されるふるさと『岡谷』の様々な地域資源を活かした、岡谷ならではの普遍的な教育スタイル「岡谷スタンダードカリキュラム」を構築し、岡谷の『ひと・もの・こと』に誇りと自信を持ち、郷土を愛する心を醸成したいと考えました。

早速、校長会と連携をとりながら構想を練り、具体的な企画・立案に当たっては、統合企画教員である竹内良之教諭、小林哲也教諭に献身的なお力添えをいただきました。

これまでの各学校での取り組みを紐解きながら、丁寧な系統化を図り、この度、岡谷ならではの素晴らしいカリキュラムが完成いたしました。

今後は、各校で、この岡谷スタンダードカリキュラムを大いに活用しながら、岡谷の子どもたちと素晴らしい学びの世界を繰り広げていただくことを、心より期待しております。

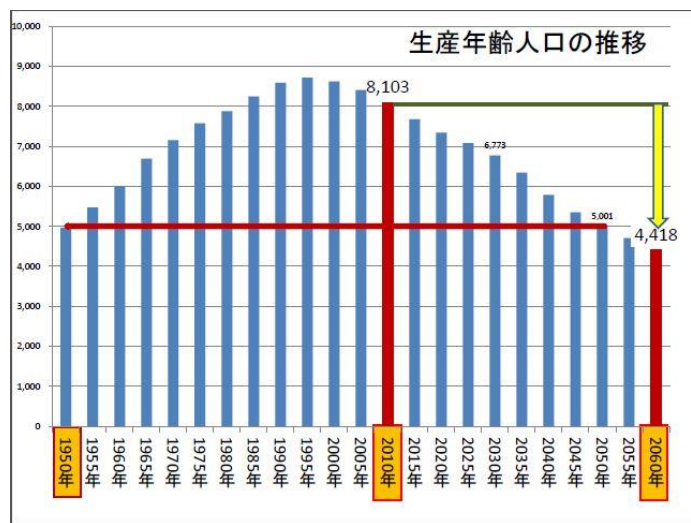
平成28年6月

岡谷市教育委員会
教育長 岩本 博行

1 岡谷スタンダードカリキュラムへの願い

少子高齢化が社会問題となっている現在、我が国の生産年齢人口はますます減少し、ピーク時だった1995年と比較すると、2060年の生産年齢人口（16歳～64歳）は約半分にまで落ち込むことが予想されています。岡谷市の人口も、ついに5万人を割り込みました。戦後日本のめざましい高度経済成長は、人口増加に伴う生産性の向上によって支えられてきました。しかし、今、社会を取り巻く様子は変容を遂げています。工業技術の発展により機械化が進むことで、人工知能やロボットに代替の可能性が高いとされる職業は100種を超えています。既存の知識を技能化していくことを大切にしてきたこれまでの社会では、基礎基本的な知識技能を習得し、決められた手続きを忠実に実行できる能力を子どもたちに求めてきました。そのために教師には、知識と手続きを系統立てて、効率的に注入し、子どもの学習活動全体を予測し制御する能力が必要とされてきました。しかし、これからは、企業の多国籍化・インターネット通信を含む流通や人的交流の拡大、世界規模での供給連鎖管理、疫病や温暖化・自然災害等の自然リスクの拡大、環境汚染や原子力、遺伝子操作や紛争等の人工リスクの拡大が世界規模で同時連鎖多発化していくことが予想され、一国を超えた協議や統治が必要なグローバル社会へと進んでいこうとしています。そこでは、国家・民族・言語・文化・宗教等の違い（多様性）を越えて利害関係者間で協議し合意形成する能力と、論争的で正解のない課題に最適解や納得解を導き出す能力が大切になっていきます。正解のない課題から最適解を創造し、表現し共有化するこれからの社会では、子どもたちに、他者と協働しなら複雑な現象に対し情報収集・分析・判断をし、実行した結果を社会に問うていく能力を培っていく必要があるのです。その時、教師に求められるのは、子どもとの協働的な学び合いを支えることと同時に、教師自身が探求のモデルとなるファシリテーターとしての能力です。

これからの知識基盤社会の中で子どもたちに培いたい学力は、記憶された知識量がどのくらいあるのかではなく、思考力・判断力・表現力・探究力・協働力・情報活用能力・主体性・協働性等です。そこで叫ばれ始めたのが、主体的・協働的に学ぶ学習、アクティブラーニングです。活動のプロセスで培われる力や自分を変えていく学習活動を組織する力を大切にしながら、「学習する力」そのものを身につけていこうとするものです。その中で教師に求められる資質能力は、「教えの専門家から学びの専門家への転換」です。つまり、「何を学んだ」から「どのように学んだか」への拡大であります。これま



人工知能やロボット等による代替可能性が高い100種の職業 (50音順、並びは代替可能性確率とは無関係)

※職業名は、労働政策研究・研修機構「職務構造に関する研究」に対応

- | | | | |
|----------------|--------------|----------------|------------------|
| IC生産オペレーター | 金属熱処理工 | 製本作業員 | バイク便配達員 |
| 一般事務員 | 金属プレス工 | 清涼飲料ルートセールス員 | 発電員 |
| 錆物工 | クリーニング取次店員 | 石油精製オペレーター | 非破壊検査員 |
| 医療事務員 | 計器組立工 | セメント生産オペレーター | ビル施設管理技術者 |
| 受付係 | 警備員 | 繊維製品検査工 | ビル清掃員 |
| AV・通信機器組立・修理工 | 経理事務員 | 倉庫作業員 | 物品購買事務員 |
| 駅務員 | 検収・検品係員検計員 | AV・デジタル製品成形工 | プラスチック製品成形工 |
| NC研削盤工 | 建設作業員 | 測量士 | プロセス製版オペレーター |
| NC旋盤工 | ゴム製品成形工 | 宝くじ販売人 | ホイラーオペレーター |
| 会計監査係員 | こん包工 | タクシー運転者 | 貿易事務員 |
| 加工組製造工 | サッシ工 | 宅配便配達員 | 包装作業員 |
| 貸付係事務員 | 産業廃棄物収集運搬作業員 | 鍛造工 | 保管・管理係員 |
| 学校事務員 | 紙器製造工 | 駐車場管理人 | 保険事務員 |
| カメラ組立工 | 自動車組立工 | 通関士 | ホテル客室係 |
| 機械木工 | 自動車塗装工 | 通信販売受付事務員 | マシニングセンター・オペレーター |
| 寄宿舎・寮・マンション管理人 | 出荷・発送係員 | 積卸作業員 | レーダー |
| CADオペレーター | じんかい収集作業員 | データ入力係 | ミンシ織製工 |
| 給食調理人 | 人事係事務員 | 電気通信技術者 | めっき工 |
| 教育・研修事務員 | 新聞配達員 | 電算写植オペレーター | めん類製造工 |
| 行政事務員(国) | 診療情報管理士 | 電子計算機保守員(IT保守) | 郵便外務員 |
| 行政事務員(県市町村) | 水産物製品製造工 | 電子部品製造工 | 郵便事務員 |
| 銀行窓口係 | スーパー店員 | 電車運転士 | 有料道路料金収受員 |
| 金属加工・金属製品検査工 | 生産現場事務員 | 道路パトロール隊員 | レジ係 |
| 金属研削工 | 製パン工 | 日用品修理ショップ店員 | 列車清掃員 |
| 金属材料製造検査工 | 製粉工 | | レンタカー・営業所員 |
| | | | 路線バス運転者 |

での教師に求められる資質能力は、教育という範囲内についての知識の獲得、知識伝達のための方法・技術の習得、知識伝達のための子どもの理解でした。そして、子どもたちは、多くの知識を獲得することに努力を重ねてきました。しかし、「何を学んだ」から「どのように学んだか」への拡大の過程では、子どもたちに、「直面する課題は何か」、「何をなすべきか」、「自分は何ができるか」と問いが生まれます。そして、「そこで必要な知識は何か」、「その知識をどのように使うか」、「自分はこの事象にどのようにかかわっていくか」と省察し、表現し、公表し、再チャレンジしていくプロセスが生じるのです。また、「どんなチームで考えるか」、「どんな段取りで考えるか」と、子どもたちは多岐に思考をめぐらせていくのです。その時、教師も同様の資質能力を求められた協働探究・同伴者・探究的ファシリテーター・学習コーディネーターとなるのです。アクティブラーニングにより、「何を知っているか」だけでなく、「知っていることを使ってどのように社会・世界とかかわり、よりよい人生を送るか」というところに子どもと共に辿り着きたいのです。中教審教育課程企画特別部会において、今後の教育改革を図る上で以下の3点が整理されました。

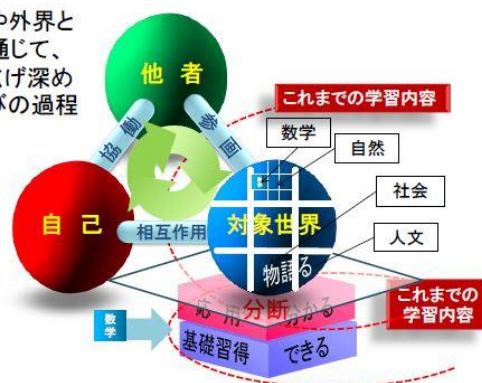
- 習得・活用・探求という学習プロセスの中で、問題発見・解決を念頭に置いた深い学びの過程が実現できているか。
- 他者との協働や外界との相互作用を通じて、自らの考えを広げ深める、対話的な学びの過程が実現できているかどうか。
- 子どもたちが見通しを持って粘り強く取り組み、自らの学習活動を振り返って次につなげる、主体的な学びの過程が実現できているか。

つまりは、「指導中心の学習」と「能動的な『学修』」との違いです。「指導中心の授業の流れ」では、教師から提案される教育目標を子どもが遂行し、その結果をテストで評価します。一方、「必要感に支えられた能動的な『学修』」において、子どもは、「〇〇したいな」という発意をきっかけとし、「〇〇するには、どうしたらいいのかな」と構想し、「こんな段取りでやろう！」と構築し、「〇〇をやるのは楽しいね」と遂行し、「でも、何を工夫したら〇〇をもっと上手にできるのかな」と省察していきます。

そして、この学びの道筋は、対象世界と自己と他者とを結びながら学ぶことで深まっていくのです。それは、他者との協働や外界との相互作用を通じて、自らの考えを広げ深める対話的な学びの過程です。そんな学びの歩を進めるヒントが、ここ「ふるさと岡谷」には広がっています。子どもたちが地域の「ひと・もの・こと」に学ぶ、また、地域も子どもたちとその学びの中に自らの学びを見出す関係性にこれからの学びの姿があるのです。そして、子どもと教師、学校と地域が互いに学び合うことを通してつながっていくことを願い、教科・領域の学習内容と岡谷の「ひと・もの・こと」とを編み込んだ教育課程が岡谷スタンダードカリキュラムです。やがては、この岡谷スタンダードカリキュラムが縦糸に、岡谷版コミュニティスクールが横糸となり、地域のつながりの中で支えていく継続的就労が可能なシステムや、支え合うこと（協働）について学校の中で学ぶシステムの構築をめざし、「岡谷ならではの学び」の布を織り成していくことを願っています。

対象世界と自己と他者とを結びながら学ぶ

他者との協働や外界との相互作用を通じて、自らの考えを広げ深める対話的な学びの過程



2 岡谷スタンダードカリキュラムのねらいや価値

本市では、この度、岡谷小、田中小、神明小、三校の学校統合を契機として、笑顔と魅力あふれる学校づくりのあり方を検討してきました。新しい学校をつくることは、日課や行事、授業や暮らしの細部まで、その仕組みや価値を編み直していくことでした。その道のりは容易ではなく、様々な角度における調整と合意形成が必要でした。そして、その過程には、岡谷に息づくたくさんの「ひと・もの・こと」との出会いとつながりがありました。改めて、学校が地域に支えられているというだけではなく、地域の人たちにとって、学校は大切な拠り所であることを確かめることができました。今回の学校統合は、学校のあり方そのものに加え、岡谷の歴史や文化、教育や産業などの地域の力を見つめ直すチャンスでもあったのです。そんな今、岡谷で育つ子どもたちだからこそできる学び、大切にしていきたい学びを編み直し、この学校統合を契機に、岡谷の学校すべてが、新たなスタートを切ることで、知識基盤社会を生きるこれからの子どもたちを育てていくことに思いを致し岡谷スタンダードカリキュラムの推進を図っていきます。

(1) ふるさと「岡谷」に学ぶ学習の推進（岡谷スタンダードカリキュラムのねらい）

ものづくりに代表される、ふるさと「岡谷」の様々な地域資源を活かした、岡谷ならではの普遍的な教育スタイル「岡谷スタンダードカリキュラム」を構築し、岡谷の『ひと・もの・こと』に誇りと自信を持ち、郷土を愛する心を醸成します。

【岡谷スタンダードカリキュラムとは】

ふるさと岡谷には、豊かな自然、製糸、産業、武井武雄、小口太郎、諏訪湖、御柱など、豊富な学習の素材があり、これらを活かしながら、総合的な学習のほか、理科（科学）や社会（歴史等）などの教科・領域において、岡谷ならではの学習要素を取り入れる普遍的な学習カリキュラムを構築し、岡谷に学び、育つ子どもたちが郷土を誇りに思い、郷土を愛する心とふるさと回帰の心を育みます。

【岡谷「ひと・もの・こと」教育とは】

岡谷の子どもたちが日々の生活の中で出会う人々や物、事などの様々な社会事象を捉えた教育の実践により、岡谷の「ひと・もの・こと」の良さを実感し、それらの学びが支えとなり、自分らしさを発揮し、主体的に課題を解決できる力（アクティブ・ラーニング）を育みます。

「ひと」は日々の生活や体験、活動や学びの学習の中で出会う地域の発展に寄与した先人や今活躍し、頑張っている地域の人々、岡谷に縁のある人々

「もの」は日々の生活や体験、活動や学びの学習の中で出会う（有形の）物（近代化産業遺産、文化財、工場などの地域の産業資源、豊かな自然環境など）

「こと」は日々の生活や体験、活動や学びの学習の中で出会う（無形の）事（歴史や文化、ものづくりの技術など）

(2) 岡谷スタンダードカリキュラムの価値

- ①岡谷スタンダードカリキュラムは、工業のまち岡谷に根差した「ものづくり教育」、その基礎となる「理数教育」、そして、歴史と文化に裏打ちされ、この先の時代や世界へと可能性を広げていくことができる「シルク」を中心とし、それぞれの学区の地域教材を盛り込みながら、子どもたちが、学習対象への見方や考え方を広げていくことのできるような教育課程です。

- ②このカリキュラムは、これまでの教科・領域にプラスアルファして増やしていくものではなく、例えば、「明治・大正・昭和初期にかけて繁栄を誇った岡谷の製糸業」から、6 学年社会科歴史領域の「世界に歩み出していくために国力を向上させようとしていた日本」の様子を学んだり、総合的学習の時間に取り組んだ「お蚕さまの飼育活動」が派生して図工で繭細工を作っていたりと、各教科の学習指導上の内容と、岡谷ならではの「ひと・もの・こと」の素材とを総合的、横断的に関係づけていくというものです。つまり、子どもと教師の学びの引き出しを増やしていくものです。
- ③岡谷スタンダードカリキュラムをあえて和語にすると、「岡谷ならではの学び」です。「無いもの探し」ではなく、「あるもの探し」であり、岡谷が持っている、「ひと・もの・こと」の価値を意味づけていくとともに、「教科・領域の学習」、「岡谷ならではの学び」、「ここ岡谷で暮らす自分自身」、この3者のつながりを大切にしていきます。
- ④このカリキュラムは、「これをやりましょう」というマニュアル集ではなく、「こうあるべきだ」という固定的なものでもありません。「こんな学びの道筋の中で、子どもたちが、このような姿になった」という、子どもの学びの姿をエピソードとした「臨床の知」で創り上げていくものです。
- ⑤学級や子どもたちとの関係性を大切にしながら、様々な価値を見出し、それぞれの先生方の柔らかい発想で学びの可能性を広げていきます。先生方が、頭の片隅に岡谷スタンダードカリキュラムを思い描き、「こんなこともできそうだな」、「これもつながっていくんじゃないかな」ということが、新たに付け加わっていくような、常によい意味で変動し、活性化していくものであります。完成形として、そこに留まるものではなく、「こんなことを学んだら楽しいよね」と、子どもたちの笑顔が広がっていくことを想像しながら岡谷市のすべての先生方と子どもたちの手によって構想を広げていきます。
- ⑥この岡谷スタンダードカリキュラムが、日々、過密な忙しさの中にいる学級担任や教科担任の先生方にとって負担となってしまっては本末転倒です。先生方が、「岡谷にはこんな素材があったのか」、「こういう人たちが、授業や学習に協力してくれるのか」ということを知り、「子どもたちと共に創っていく授業」の一助になるものにしていきます。
- ⑦岡谷スタンダードカリキュラムは、学習支援を中心に今後の岡谷版コミュニティスクールの展開とも関連付いていくものとして、以下のような可能性を秘めています。
- ア) 地域とつながる学校、学校とつながる地域
- ・学校を軸に、地域の人々のつながりを創出し、地域づくり、街づくりにつなげていく。
- イ) 互いの自己有用感が高まる活動の推進
- ・岡谷版コミュニティスクールに関わる全ての人たちが、張り合いや生きがいをもって取り組む。
 - ・住民が持つ豊富な経験や知識、技を子どもの成長や学びの環境に生かせるよう、多様な人材が学校運営の様々な場面に参画できる環境、機会を創出する。
- ウ) ふるさと岡谷という地域のよさや魅力に触れ、この地に生きる「わたし」を感じていく
- ・人々の交流や触れ合いを通じて、子どもたちの感謝の心や郷土を大切に思う心を醸成する。
 - ・地域と一緒に子どもを育てる土壌を育む。
 - ・岡谷への思いを拠り所に、岡谷で培った力を携えて社会へ歩みだしていく子どもたちを育てると共に、岡谷という地域に誇りを持ち、生きがいややりがいをもって、この地に生きるわたし（地域の一人ひとり）を感じていく。

(3) 教師の輝く目と内に外に開いた心と体

6 学年理科の岡谷スタンダードカリキュラム単元一覧表に目を通したM校長先生は、展開例の中から、単元名『御柱の曳行から見つめる てこの働き』を見つけると、学習活動の、「御柱のてこ衆とてこ棒の動きから、1点を支えにして、1点に力を働かせる様子を調べる」を読み、「これおもしろそうだなあ。俺がこの授業をやってみたくなっちゃった」とおっしゃった。

研究部会の折に岡谷スタンダードカリキュラムの考えにふれ、単元一覧表を見てイメージをふくらませたU先生は、前日の授業で御柱が話題になり、たくさん子どもたちが御柱に参加すると言っているものの、御柱を曳き付ける下社の場所が下諏訪町であることを知らないでいたことを思い出し、そのエピソードを楽しそうに部会の先生方に伝えた。すると、ふと何かに気づいたかのようになり、御柱の歴史や文化、人のつながりを調べていくことによって、子どもたちの学びが歴史学習や道徳授業など、様々につながっていくかもしれないということを語り始めた。

2名の先生は、岡谷スタンダードカリキュラムを手にとってみて、何かおもしろそうだと興味や関心を抱くとともに、自らの実践経験や子どもたちのことを思い出し、授業のイメージをふくらませました。このように先生方が、岡谷には子どもたちの学びの種がたくさんあるという認識に立ち、それを感じ、探し、学校や教室の中で日々子どもたちとの学びへとつなげていこうとする体になる。そのことこそが、この岡谷スタンダードカリキュラムを展開していくことの価値であります。自身の経験の枠やパターンの中で、一つのフレームとして同じような授業を繰り返していることに悩みを抱いている先生が、このスタンダードカリキュラムの一端にふれ、少しでも興味を抱き、かかわり、取り組んでみたことで、おもしろさを感じたのだとしたら、きっと、その先生の本来もっている豊かな創意工夫がわき出てできます。そして、教師自身が岡谷ならではの学びの面白さや、そこから派生する子どもたちとの学びの広がりを感じたとしたら、それは間違いなく児童や生徒にも伝わっていきます。自身の働きかけに対し、子どもたちからの働き返しが来た時、教師として、その喜びは一塩です。そうやって、凝り固まっていた教師の体が変わっていくのです。変わるというより、教師自身がこれまでに蓄えて来た知識や技術、ものの見方や考え方、子どもたちとの歩みやこれまでの子どもの見とりが一層の輝きを放ち、より開かれていくのです。開かれた体の教師は、学習指導要領の内容も、地域の「ひと・もの・こと」の成り立ちや背景も含み込んで学ぼうとし、目の前の子どもたちの思いを感じようとしていきます。そして、教科・領域という枠を越え、学びと学びのつながりや発展的な活用の気づきが生まれ、総合的かつ横断的なものの見方や考え方が自身の中で広がっていくのです。するとこれまで以上に鋭角的に各教科の学習内容や指導内容が知りたくなります。これは子どもたちの学びも同様です。子どもたちの中で、今、目の前にある日常と、教科書や資料の内容とがつながってくる。そして、解決すべき問題に自身が近づけば近づくほど、学習の対象が「自分のこと」となる。マクロがミクロになり、ミクロがマクロになっていくのです。たとえ、社会的に未解決な社会的事象や自然事象に対する課題に遭遇したとしても、自分自身の中に、今の自分に考え得るベストやベターの答えを出そうとする体になってくる。そういう学習活動を繰り返していった子どもたちは、考えることを諦めない、考えることを止めない体になっていく。そう信じて進む岡谷スタンダードカリキュラムです。

3 岡谷スタンダードカリキュラムの取り組み

(1) 岡谷スタンダードカリキュラム単元例一覧および単元例、資料の見方

①単元例一覧

岡谷ならではの「ひと・もの・こと」の素材を生かした学習展開の可能性を含む単元について、教科・領域ごとに、単元名、学習活動例を示してあります。該当学年の単元の概要をつかんだり、教科の枠を越え総合的かつ横断的に子どもの学びをつなげて見たりすることができます。

②単元一覧

単元例一覧で紹介した単元について、単元名、学習活動例、学びの価値、学習内容、「ひと・もの・こと」活用について示してあります。

【単元名】

あくまで一例です。教材研究する中で、目の前の子どもの実態や材の状況に合わせ、より実践的なものに作り変えていってください。

【学習活動例】

授業や単元展開において子どもたちの学習活動は多岐に渡ります。ここに示してあるものは、なかでも中心的な活動です。他にも多様な活動の可能性がありますので、子どもの実態に合わせ、学習活動を決め出していってください。

【学びの価値】

学びの価値は多様です。また、子どもたちにとって、教師にとって、あるいはそのもの自体にとっても、対象の違いにより価値づく内容も変わってくることでしょう。さらには、ある価値を見据えて取り組んでいった先に、別の価値を見出すこともあります。単元全体や1時間の授業のねらいや主眼と関連させながら、子どもとともに辿り着きたい価値を考えていってください。

【学習内容】

その単元における代表的な学習内容の例を示してあります。単元全体や1時間の授業の中で子どもたちにつける力や評価内容とも関連させながら学習内容を決め出してください。

【「ひと・もの・こと」活用】

学習を展開する上でつながる人々や物、事などの社会事象です。

「ひと」は日々の生活や体験、活動や学びの学習の中で出会う地域の発展に寄与した先人や今活躍し、頑張っている地域の人々、岡谷に縁のある人々

「もの」は日々の生活や体験、活動や学びの学習の中で出会う（有形の）物（近代化産業遺産、文化財、工場などの地域の産業資源、豊かな自然環境など）

「こと」は日々の生活や体験、活動や学びの学習の中で出会う（無形の）事（歴史や文化、ものづくりの技術など）

岡谷市の先生方みなさんで教材研究を進めて、どんどん充実させていきましょう。

(2) 展開のスケジュール

岡谷スタンダードカリキュラムの構築に向け、以下のような道筋で進めていきます。

①市内校長会で、各校の地域素材をいかした学習活動実践提供のお願い

②各校の地域素材をいかした学習活動実践の取りまとめ

③岡谷小学校、田中小学校、神明小学校の4学年を対象に岡谷市内の企業と市工業振興課との連

携によるテクノプラザ岡谷におけるロボット体験学習の実施

- ④各校の地域素材をいかした学習活動をもとに、各教科・領域の学習内容や学習指導要領に照らし合わせ、岡谷スタンダードカリキュラム単元例一覧および単元例の作成
- ⑤事例の抽出（岡谷ならではの「ひと・もの・こと」を題材とした代表的な実践事例）
＜今後＞
- ⑥学校統合初年度の岡谷田中小学校と神明小学校における教育研究展開
- ⑦市内校長会で、岡谷スタンダードカリキュラムの趣旨説明
- ⑧各校への岡谷スタンダードカリキュラム趣旨の伝達
- ⑨岡谷ならではの「ひと・もの・こと」教育にかかわる教材研究
- ⑩各校における実践と事例の積み上げ（岡谷田中小学校、神明小学校の4・5学年を対象にロボット体験学習の実施）

岡谷スタンダードカリキュラムの構築は、文部科学省が創設した、全国の学校統合を契機とした魅力ある学校づくりに対する国の委託研究事業である、「少子化・人口減少に対応した活力ある学校づくり教育推進事業」において、岡谷市が推進する「岡谷小学校統合を契機とした魅力と活力ある学校づくり」の研究内容の柱の一つとなっています。平成28年度は、3カ年計画の2年目となります。

その一環として、平成27年度には、岡谷小学校、田中小学校、神明小学校の4年生を対象に、岡谷市の特色の「ものづくり」に特化した学習であるロボット体験学習を構想し実施しました。市の工業振興課と市内企業と教育行政とが手を組んで進める産学（学社）連携事業です。たわしとモーターを使ったお掃除ロボットの製作、鉄板曲げやネジ締め体験、市内企業がプログラミングした多脚ロボットのパソコン上からの操作体験などを実施しました。子どもたちが、小さな部品がつながって精密ロボットが作られていることに気づき、工業やものづくりへの興味や関心が広がり深まることを願っています。岡谷田中小学校と神明小学校において、平成28年度は4・5年生、平成29年度は4・5・6年生を対象に、発達段階に合わせた内容で実施をする予定です。

II 岡谷スタンダードカリキュラム単元例一覧

平成28年度

岡谷スタンダードカリキュラム 単元例一覧

1学年

・学習活動(例)

| 各教科等 | | | | | |
|------|---|--|--|--|---|
| 生活 | いきものと一緒 お蚕さまとわたし | いく みち かえる みち | ほしまで とどけ みんなの ねがい | ふゆも げんき | まとめて分かった岡谷の魅力 (統計グラフコンクール) |
| | ・蚕糸博物館を見学し、お蚕さまや繭やシルクについて調べる。 | ・通学路の中で、気をつける交差点を見つけたり、子どもを守る安心の家に挨拶に行ったりする。 | ・願いごとを書いたり、離れた場所ですらす友だちに手紙を書いたりする。 | ・雪や氷を使って、基地や居場所作りをする。 | ・国語や社会、算数、理科など各教科において取り組んできた岡谷の学習で調べたことを図や表、グラフにまとめ、岡谷の魅力を探る。 |
| 国語 | しらせたいな、見せたいな | ほんはともたち むかしばなしがいっぱい ～武井武雄の絵を活用して～ | これはなんでしょう | てがみで知らせよう | 本を選んで読もう 絵本の世界にふれよう ～小さな絵本美術館～ |
| | ・生活の中で見つけたものやことを、絵や文に書いて紹介する。 | ・絵の中から知っているものやことをみつけて、友だちとお話をする。 | ・岡谷について学んだことを取り上げて問題を作り、出題したり解答したりする。 | ・分かったことや気づいたことを手紙に書いて知らせる。 | ・小さな絵本美術館での見学をきっかけに、絵本の世界に触れ親しむ。 |
| 算数 | いろいろなかたち | くわのはっぱ たくさんついたね | 愛の鐘 今は何時 | | |
| | ・直方体や立方体、球や円柱などの形をした様々な箱を重ね合わせて、岡谷にある建物の形をつくる。 | ・くわの葉や繭玉の数から20までの数を数えたり、計算したりする。 | ・季節ごとに変わる愛の鐘の時間を調べ、長い針と短い針で時間を読む。 | | |
| 音楽 | はくを感じて、リズムをうとう (岡谷太鼓) | いろいろな音を楽しもう | | | |
| | ・拍を感じながら、歌ったり太鼓をたたいてリズムを打ったりする。 | トライアングルやすずや太鼓など、いろいろな音を見つけたり、見つけた音で音楽をつくったりする。 | | | |
| 図工 | 見て 見て おはなし | のってみたいな いきたいな(絵) | のってみたいな いきたいな(粘土) | | |
| | ・武井武雄の絵や好きなお話のお気に入りの場面を想像したり写したりして描く。 | ・岡谷駅へ出かけて見てきた電車やバスの様子から想像を膨らめて、乗ってみたいものや行ってみたい場所を自由に思い浮かべながら描く。 | ・岡谷駅へ出かけて見てきた電車やバスの様子から想像を膨らめて、乗ってみたいものや行ってみたい場所を自由に思い浮かべながら粘土で作る。 | | |
| 体育 | 輝くリンクの上で (スケート) | 体づくり・力を合わせて 綱引き (進友会) | 体づくり・気持ちよく走ろう 湖畔マラソン | みんなで踊ろう 表現ダンス (花笠・岡谷おどり・ごったみなこい) | 走って跳んで 体づくり (かがやけおかやキッズ体力アッププログラム) |
| | ・やまびこスケートの森の屋内外リンクで、自分の技術にあわせて滑走したり、友と共に楽しみながら滑ったりする。 | ・体づくり運動として綱引きに取り組む中で、友と共に力を合わせることに楽しさを味わう。 | ・湖畔のマラソンコースを利用し、自分の体力に合わせ長距離を走る。 | ・岡谷に伝わる踊りや地域に慣れ親しんだダンスを、友と共に表現の仕方を工夫しながら踊る。 | ・やまびこスケートの森の指導者と一緒に、成長期にあわせた運動プログラムで、走、跳、投の運動をする。 |
| 道徳 | 岡谷の『ひと』に学ぶ道徳 (C 郷土を愛する態度) (片倉兼太郎、武居代次郎、武井五兵衛、小口太郎、武井武雄 等) | 岡谷の『ひと』に学ぶ道徳 (C 勤労・公共の精神) (見守り隊 消防団 等) | 岡谷の『もの』に学ぶ道徳 (C 伝統と文化の尊重) (蚕霊供養塔 等) | 岡谷の『こと』に学ぶ道徳 (C 伝統と文化の尊重) (御柱、太鼓祭り 等) | |
| | ・岡谷の偉人の業績、ひととなりに触れ、先人の努力や郷土への思いに触れ、自らの生き方を考える。 | ・地域の人々の暮らしをよくするために、自身の時間を割き、活動している人々の取り組みやひととなりに触れ、社会に奉仕することの意味を考える。 | ・世界で唯一の虫の供養塔に触れ、郷土の歴史と文化を大切にしてきた歩みとそこに暮らす自らの生き方を考える。 | ・岡谷や諏訪地方に伝わる祭りや伝統芸能から、郷土の歴史と文化を大切にしてきた歩みとそこに暮らす自らの生き方を考える。 | |

| | | | | | | |
|------|---|---|---|--|--|--|
| 特別活動 | <p>【学校行事】 遠足：岡谷ならではの学習と関連した見学地に行こう (諏訪湖一周、やまびこ公園、出早公園等)</p> | <p>【学校行事】 運動会：種目「よいさ～御柱」</p> | <p>【学校行事】 よりきれいな湖に 諏訪湖清掃</p> | <p>【学級活動】 心をひとつに クラスのみんなで (太鼓、ダンス、諏訪湖よさこい、綱引き、エースドッチボール)</p> | | |
| | <p>・地図を持って、岡谷の道や地形を確かめながら歩いたり、見学地の様子を調べたりする。</p> | <p>・児童会種目やPTA種目として、御柱のように楽しくみんなで一致協力して柱を曳く。</p> | <p>・年2回行われる諏訪湖清掃に参加し、地域の人たちと共に、奉仕活動をする。</p> | <p>・岡谷に根ざした祭りやスポーツに、クラスのみんなで一致団結して取り組む。</p> | | |

| 各教科等 | | | | | | |
|------|---|--|--|---|---|--|
| 生活 | わたしたちの大豆 | お蚕さまとわたし | わたしたちのすむ町 (地域に伝わる民話) | のりもの遠足にしゅっぱつだ (JR シルキーバス) | まとめて分かった岡谷の魅力 (統計グラフコンクール) | |
| | ・大豆を育て、味噌を作る中で、いろいろな姿に形を変える大豆の特性を調べる。 | ・蚕糸博物館を見学し、お蚕さまや繭やシルクについて調べる。 | ・御柱や太鼓祭りなど町の魅力や特徴を見つける。 | ・目的地を決め、鉄道やシルキーバスに乗って乗り物遠足をする。 | ・国語や社会、算数、理科など各教科において取り組んできた岡谷の学習で調べたことを図や表、グラフにまとめ、岡谷の魅力を探る。 | |
| 国語 | かんざつ名人になろう | こんなものみつけたよ | しかけカードで説明しよう | 詩をつくろう | あったらいいな、こんなもの | |
| | ・飼っている動物や育てている植物を丁寧に観察し記録する。 ・書いた文章を読み合う。 | ・岡谷の町の中を探検して、おもしろいと思ったものを伝える文章を書く。 ・みんなで読んで感想を伝え合う。 | ・町探検で見してきた人やものやことを仕掛けカードを作り、工夫して説明する。 | ・町探検でわくわくしたり、どきどきしたり、はっとしたりしたことを詩で表現する。 | ・自分たちの町に今はないが、あったらいいなと思うものを考え、発表会をする。 | |
| 算数 | 動いちゃだめよお蚕様 (長さ) | 市内の学校の人数からみる 1000 までの数 | レイクウォークって夢の箱 | | | |
| | ・成長していくお蚕様の様子から、物の長さの測り方を考える。 | ・100を超える数の書き方や表し方を考える。 | ・建物の形を調べて、箱を作る。 | | | |
| 音楽 | ひょうしをかんじてリズムをうとう (岡谷太鼓) | | | | | |
| | ・2拍子と3拍子を感じながら、手でリズムを打ったり、太鼓を打ったりする。 | | | | | |
| 図工 | 見て 見て おはなし | わくわく岡谷すごろく | にぎにぎねん土 岡谷 | | | |
| | ・武井武雄の絵や好きなお話のお気に入りの場面を想像して描く。 | ・身の回りや学校、岡谷の町にあるひと・もの・ことがつながるすごろくを作る。 | ・握った粘土の形から、思いついた身の回りや学校、岡谷の町にあるものを作る。 | | | |
| 体育 | 輝くリンクの上で (スケート) | 体づくり・力を合わせて 綱引き (進友会) | 体づくり・気持ちよく走ろう 湖畔マラソン | みんなで踊ろう 表現ダンス (花笠・岡谷おどり・ごったみなこい) | 走って跳んで 体づくり (かがやけおかやキッズ体力アッププログラム) | |
| | ・やまびこスケートの森の屋内外リンクで、自分の技術にあわせ滑走したり、友と共に楽しみながら滑ったりする。 | ・体づくり運動として綱引きに取り組む中で、友と共に力を合わせることの楽しさを味わう。 | ・湖畔のマラソンコースを利用し、自分の体力に合わせて長距離を走る。 | ・岡谷に伝わる踊りや地域に慣れ親しんだダンスを、友と共に表現の仕方を工夫しながら踊る。 | ・やまびこスケートの森の指導者と一緒に、成長期にあわせた運動プログラムで、走、跳、投の運動をする。 | |
| 道徳 | 岡谷の『ひと』に学ぶ道徳 (C 郷土を愛する態度) (片倉兼太郎、武居代次郎、武井五兵衛、小口太郎、武井武雄 等) | 岡谷の『ひと』に学ぶ道徳 (C 勤労・公共の精神) (見守り隊 消防団 等) | 岡谷の『もの』に学ぶ道徳 (C 伝統と文化の尊重) (蚕霊供養塔 等) | 岡谷の『こと』に学ぶ道徳 (C 伝統と文化の尊重) (御柱、太鼓祭り 等) | | |
| | ・岡谷の偉人の業績、ひととなりに触れ、先人の努力や郷土への思いに触れ、自らの生き方を考える。 | ・地域の人々の暮らしをよくするために、自身の時間を割き、活動している人々の取り組みやひととなりに触れ、社会に奉仕することの意味を考える。 | ・世界で唯一の虫の供養塔に触れ、郷土の歴史と文化を大切にしてきた歩みとそこに暮らす自らの生き方を考える。 | ・岡谷や諏訪地方に伝わる祭りや伝統芸能から、郷土の歴史と文化を大切にしてきた歩みとそこに暮らす自らの生き方を考える。 | | |
| 特別活動 | 【学校行事】 遠足：岡谷ならではの学習と関連した見学地に行こう (諏訪湖一周、やまびこ公園、出早公園等) | 【学校行事】 運動会：種目「よいさ～御柱」 | 【学校行事】 よりきれいな湖に 諏訪湖清掃 | 【学級活動】 心をひとつに クラスのみんなで (太鼓、ダンス、諏訪湖よさこい、綱引き、エースドッチボール) | | |
| | ・地図を持って、岡谷の道や地形を確かめながら歩いたり、見学地の様子を調べたりする。 | ・児童会種目やPTA種目として、御柱のように楽しくみんなで一致協力して柱を曳く。 | ・年2回行われる諏訪湖清掃に参加し、地域の人たちと共に、奉仕活動をする。 | ・岡谷に根ざした祭り、スポーツに、クラスのみんなで一致団結して取り組む。 | | |

| 各教科等 | | | | | | | |
|-----------|---|--|---|---|--|--|--|
| 総合的な学習の時間 | お蚕さまとわたし | 近代産業遺産歴史めぐりに出かけよう | まとめて分かった岡谷の魅力(統計グラフコンクール) | | | | |
| | ・蚕糸博物館を見学し、お蚕さまや繭やシルクについて調べたり、自分たちで飼育した繭で糸取りや繭細工作りをしたりする。 | ・岡谷で製糸業が盛んだった頃の近代産業遺産をめぐり、昔の人が残した大切なものや未来に残していきたいものを調べる。 | ・国語や社会、算数、理科など各教科において取り組んできた岡谷の学習で調べたことを表やグラフにまとめ、岡谷の魅力を探る。 | | | | |
| 国語 | よい聞き手になろう | すがたをかえる大豆 | 組み立てにそって、物語を書こう | しりょうから分かったことを、すじ道を立てて話そう | 岡谷かるた | | |
| | ・岡谷市について調べてきたことを発表し合う中で、話の中心に気をつけて聞く。 | ・味噌工場を見学して、感じたことを思い出しながら読む。 | ・武井武雄の絵を見て物語を書き、友だちと読み合う。 | ・岡谷の人口の推移や昔や今の写真資料から、読み取ったことをまとめ、発表する。 | ・岡谷のひと・もの・ことにかかわるかるたをつくり、言葉遊びをする。 | | |
| 社会 | わたしたちのまち みんなのまち(学校の周りの探検) | わたしたちのくらす岡谷市の様子(童画館通り商店街・スワンドーム・諏訪湖ハイツ等) | かわってきた人々のくらし(シルク:蚕糸博物館 漁業:四ツ手網) | | | | |
| | ・地域探検や地図作成を通して、私たちの学校の周りや地域の様子を調べる。 | ・岡谷市にほどのような場所があり、それぞれどのような様子なのか調べる。 | ・蚕糸博物館や諏訪湖に行き、繰糸機や四ツ手網等の古い道具にふれ、道具の工夫によって人々の生活がどのように変わってきたのかを調べる。 | | | | |
| 算数 | コマがよく回るね 円と球 | 岡谷の施設やイベントから見る 1億までの数 | 時間と長さ(諏訪湖周) | 生まれた時の体重からみつめる重さ | 表とグラフ(統計グラフコンクール) | | |
| | ・工業コマや様々なコマを回して、丸い形について調べる。 | ・太鼓祭りやつつじ祭り、蚕糸博物館等への参加者数から1万を超える大きな数の表し方や仕組みについて調べる。 | ・諏訪湖周を調べ、長さの計算の仕方を考える。 | ・いろいろなものの重さについて調べ、予想した重さと実際の重さを比べる。 | ・岡谷の学習で調べたことや社会生活に関わる資料から読み取ったことを、表やグラフを使って分かりやすく整理する仕方を考える。 | | |
| 理科 | お蚕さまを育てよう | こん虫のからだを調べよう(諏訪湖の生き物:ユスリカ、トンボ) | 風やゴムで ものをうごかさう | | | | |
| | ・お蚕さまはどのような育ち方をするのか調べる。 | ・お蚕さまや諏訪湖に生息するユスリカなど、昆虫の体のつくりを調べる。 | ・岡谷の企業や工場が持つ力学工業技術にふれ、風やゴムがものを動かす働きを調べる。 | | | | |
| 音楽 | 横河川に出て味わう春の小川 | 日本の音楽に親しもう(岡谷太鼓) | 日本の音楽に親しもう | リコーダーと仲良しになろう | | | |
| | ・横河川に行き、春の様子を味わいながら、春の小川を歌う。 | ・和太鼓など、日本の楽器の音に親しんだり、お囃子の旋律をつくったりする。 | ・ピアノやリコーダーなどの楽器を用いて、ドミソの音で、消防ラッパの旋律をつくったり、弾いたりする。 | ・リコーダーの演奏の仕方を覚えて、きれいな音で演奏する。また、湊小の演奏から、いろいろな種類のリコーダーの音色を聞く。 | | | |
| 図工 | 大すきなものがたり | クリスタルファンタジー | ねんどマイタウン 岡谷 | | | | |
| | ・大すきな物語や武井武雄の作品の中に入った気持ちになって、好きな場面を想像し、絵や版に表す。 | ・岡谷の企業や工場が持つLED技術にふれ、光を通すものを組み合わせ、光の透き通る世界を作る。 | ・住んでみたい岡谷の町を楽しく想像し、粘土で作る。 | | | | |

| | | | | | | |
|------|---|---|--|---|--|--|
| | 輝くリンクの上で (スケート) | 体づくり・力を合わせて 綱引き (進友会) | 体づくり・気持ちよく走ろう 湖畔マラ ソン | みんなで踊ろう 表現ダンス (花笠・岡谷おどり・ごったみなこい) | | |
| 体育 | ・やまびこスケートの森の屋内外リンクで、自分の技術にあわせ滑走したり、友と共に楽しみながら滑ったりする。 | ・体づくり運動として綱引きに取り組む中で、友と共に力を合わせることの楽しさを味わう。 | ・湖畔のマラソンコースを利用し、自分の体力に合わせ長距離を走る。 | ・岡谷に伝わる踊りや地域に慣れ親しんだダンスを、友と共に表現の仕方を工夫しながら踊る。 | | |
| | 岡谷の『ひと』に学ぶ道徳 (C 郷土を愛する態度) (片倉兼太郎、武居代次郎、武井五兵衛、小口太郎、武井武雄 等) | 岡谷の『ひと』に学ぶ道徳 (C 勤労・公共の精神) (見守り隊 消防団 等) | 岡谷の『もの』に学ぶ道徳 (C 伝統と文化の尊重) (蚕霊供養塔 等) | 岡谷の『こと』に学ぶ道徳 (C 伝統と文化の尊重) (御柱、太鼓祭り 等) | | |
| 道徳 | ・岡谷の偉人の業績、ひととなりに触れ、先人の努力や郷土への思いに触れ、自らの生き方を考える。 | ・地域の人々の暮らしをよくするために、自身の時間を割き、活動している人々の取り組みやひとなりに触れ、社会に奉仕することの意味を考える。 | ・世界で唯一の虫の供養塔に触れ、郷土の歴史と文化を大切にしてきた歩みとそこに暮らす自らの生き方を考える。 | ・岡谷や諏訪地方に伝わる祭りや伝統芸能から、郷土の歴史と文化を大切にしてきた歩みとそこに暮らす自らの生き方を考える。 | | |
| | 【学校行事】 遠足：岡谷ならではの学習と関連した見学地に行こう (諏訪湖一周、やまびこ公園、出早公園等) | 【学校行事】 運動会：種目「よいさ～御柱」 | 【学校行事】 よりきれいな湖に 諏訪湖清掃 | 【学級活動】 心をひとつに クラスのみんなで (太鼓、ダンス、諏訪湖よさこい、綱引き、エースドッチボール) | | |
| 特別活動 | ・地図を持って、岡谷の道や地形を確かめながら歩いたり、見学地の様子を調べたりする。 | ・児童会種目やPTA種目として、御柱のように楽しくみんなで一致協力して柱を曳く。 | ・年2回行われる諏訪湖清掃に参加し、地域の人たちと共に、奉仕活動をする。 | ・岡谷に根ざした祭り、スポーツに、クラスのみんなで一致団結して取り組む。 | | |

| 各教科等 | | | | | | |
|-----------|--|--|---|--|---|---|
| 総合的な学習の時間 | それいけ カニロボちゃん (ものづくり・ロボット学習) | 大きくなってね かわいい赤ちゃん (乳幼児との交流) | まとめて分かった岡谷の魅力 (統計グラフコンクール) | | | |
| | ・テクノプラザ岡谷で、ものづくりの体験活動をしたり、多脚ロボット(カニロボちゃん)を遠隔操作するプログラミングをしたりする。 | ・相手意識や目的意識に立ち、各地区の乳幼児サークルとの交流を企画する中で、他を思いやることの大切さを考える。 | ・国語や社会、算数、理科など各教科において取り組んできた岡谷の学習で調べたことを表やグラフにまとめ、岡谷の魅力を探る。 | | | |
| 国語 | 【話すこと・聞くこと】 | 【読むこと】 | 【書くこと】 | 新聞を作ろう | だれもがかかり合えるように | 「岡谷紹介リーフレット」をつくる ウナギのなぞを追って |
| | ・岡谷のひと・もの・ことに触れ、分かったことや感じたこと、考えたことをもとに、発表や討論(ディベート)をする。 | ・地域の素材や教材に触れる中で、岡谷のひと・もの・ことにかかわる資料や物語を読む。 | ・岡谷のひと・もの・ことに触れ、分かったことや感じたこと、考えたことを新聞、詩、短歌、俳句、作文、パンフレット、リーフレット、書写に表す。 | ・社会科や総合の時間に調べた岡谷の人・もの・ことの中から、知らせたいことを選んで新聞記事を書く。 | ・町の中にあるバリアフリーやユニバーサルデザインについて調べ、分かりやすく発表する。 | ・説明の仕方を工夫して、岡谷市の魅力を分かりやすく紹介するリーフレットを作る。 |
| 社会 | くらしを守る (消防中央司令室、消防団) | 水はどこから (岡谷市出前授業、遠足で浄水場・水源の森へ)(塩尻峠:分水嶺) | ごみのしまつと利用 (広域の清掃工場:諏訪湖周クリーンセンター) | 郷土の発展につくす (武井五兵衛、永田徳本、片倉兼太郎、武居代次郎) | | |
| | ・広域化した中央司令室の様子から、消防署や消防団などの関係諸機関が連携し、災害や事故を未然に防ごうとしている人々の努力や仕組みを調べる。 | ・水源や浄水場の様子から、私たちの生活に欠かせない水が、どのようにつくられ、送られてくるのかを調べる。 | ・広域化した清掃工場の様子から、ごみの行方や処理されていく工夫を調べる。 | ・郷土の発展に尽くした武井五兵衛は、地域の人々の願いに対して、どのようなことをしたのかを調べる。 | | |
| 算数 | 木落とし坂の角度は何度 (角とその大きさ) | 高速道路の橋げたや線路の橋脚からみる垂直・平行と四角形 (垂直・平行と四角形) | 岡谷市の予算の内訳から見る1億をこえる数 (一億をこえる数) | しきつめて測ろう 岡谷市の面積(面積) | 折れ線グラフ (統計グラフコンクール) | |
| | ・いろいろな角の大きさについて調べたり、測ったりする。 | ・高速道路の橋げたや線路の橋脚を見て、直角の交わり方を調べる。 | ・岡谷市の予算の内訳から、1億を超える数の読み方や書き方を調べていく。 | ・岡谷市の縮図上に1平方センチメートル方眼を敷き詰め、岡谷市の面積を求め、実際の面積と比較する。 | ・岡谷の学習で調べたことや社会生活に関わる資料から読み取ったことを、変わり方のよく分かる折れ線グラフに表していく。 | |
| 理科 | ものの温まり方 (味噌をつかって) | 水のすがたと温度 (御神渡り) | 岡谷企業の工業技術から見つける とじこめた空気と水の性質 | 岡谷企業の工業技術から見つける 乾電池や光電池のはたらき (京セラ) | 岡谷企業の工業技術から見つける 磁石の性質 | |
| | ・ビーカーの中に味噌を入れ、水は温まるときに、どんな動きをするのかを調べる。 | ・諏訪湖の御神渡り様子から、水のすがたは、温度によって、どのように変わるのかを調べる。 | ・岡谷の企業や工場が持つピストン(空気圧)加工技術にふれ、とじこめた勇氣や水の体積変化を調べる。 | ・岡谷の企業や工場が持つソーラー技術にふれ、光電池に当てる光の強さを変えて光電池の性質を調べる | ・岡谷の企業や工場が持つ磁石加工技術にふれ、極の仕組みや鉄を引きつけるなどの磁石の性質を調べる。 | |
| 音楽 | 旋律の特徴を感じ取ろう (とんび 諏訪湖に行つて) | いろいろな音のひびきを感じ取ろう (打楽器の音楽:岡谷太鼓) | 日本の音楽に親しもう | | | |
| | ・諏訪湖に行き、とんびが羽ばたく様子を見ながら、旋律の音の上がり下がりや強さを工夫しながら、『とんび』の歌を歌う。 | ・太鼓や他の打楽器などを使い、音の響きを確かめながら、鳴らし方を工夫して演奏する。 | ・ピアノやリコーダーなどの楽器を用いて、ドミソの音で、消防ラッパの旋律をつくったり、弾いたりする。 | | | |

| | | | | | | |
|----|---|--|---|---|--|--|
| 図工 | 武井武雄ワールド ・武井武雄作品から発想を膨らませ、絵や版画に表す。 | 夢のまち 岡谷へようこそ ・段ボールや紙などをいろいろな方法で組み合わせ、みんなで協力して、未来の岡谷のまちを作る。 | 岡谷に咲く花 ・市の花つつじや学校ならではの植物を描く。 | | | |
| | 輝くりんくの上で (スケート) ・やまびこスケートの森の屋内外リンクで、自分の技術にあわせ滑走したり、友と共に楽しみながら滑ったりする。 | 体づくり・力を合わせて 綱引き (進友会) ・体づくり運動として綱引きに取り組む中で、友と共に力を合わせることの楽しさを味わう。 | 体づくり・気持ちよく走ろう 湖畔マラソン ・湖畔のマラソンコースを利用し、自分の体力に合わせて長距離を走る。 | みんなで踊ろう 表現ダンス (花笠・岡谷おどり・ごったみなこい) ・岡谷に伝わる踊りや地域に慣れ親しんだダンスを、友と共に表現の仕方を工夫しながら踊る。 | | |
| 道徳 | 岡谷の『ひと』に学ぶ道徳 (C 郷土を愛する態度) (片倉兼太郎、武居代次郎、武井五兵衛、小口太郎、武井武雄 等) ・岡谷の偉人の業績、ひととなりに触れ、先人の努力や郷土への思いに触れ、自らの生き方を考える。 | 岡谷の『ひと』に学ぶ道徳 (C 勤労・公共の精神) (見守り隊 消防団 等) ・地域の人々の暮らしをよくするために、自身の時間を割き、活動している人々の取り組みやひととなりに触れ、社会に奉仕することの意味を考える。 | 岡谷の『もの』に学ぶ道徳 (C 伝統と文化の尊重) (蚕霊供養塔 等) ・世界で唯一の虫の供養塔に触れ、郷土の歴史と文化を大切にしてきた歩みとそこに暮らす自らの生き方を考える。 | 岡谷の『こと』に学ぶ道徳 (C 伝統と文化の尊重) (御柱、太鼓祭り 等) ・岡谷や諏訪地方に伝わる祭りや伝統芸能から、郷土の歴史と文化を大切にしてきた歩みとそこに暮らす自らの生き方を考える。 | | |
| | 【学校行事】 遠足：岡谷ならではの学習と関連した見学地に行こう (諏訪湖一周、やまびこ公園、出早公園等) ・地図を持って、岡谷の道や地形を確かめながら歩いたり、見学地の様子を調べたりする。 | 【学校行事】 運動会：種目「よさ〜御柱」 ・児童会種目やPTA種目として、御柱のように楽しくみんなで一致協力して柱を曳く。 | 【学校行事】 よりきれいな湖に 諏訪湖清掃 ・年2回行われる諏訪湖清掃に参加し、地域の人たちと共に、奉仕活動をする。 | 【学級活動】 心をひとつに クラスのみんな で (太鼓、ダンス、諏訪湖よさこい、綱引き、エースドッチボール) ・岡谷に根ざした祭り、スポーツに、クラスのみんなで一致団結して取り組む。 | 【クラブ活動】 名人・達人に学ぶ ・地域講師に教わりながら、岡谷で親しまれている伝統文化や伝承遊びなどに触れ、友と共にその遊び方や表現の仕方を工夫する。 | |

| 各教科等 | | | | | | | |
|-----------|--|--|---|---|---|-----------------------------------|---------------------------------------|
| 総合的な学習の時間 | それいけ カニロボちゃん (ものづくり・ロボット学習) | わたしたちは大豆マン さあ味噌作り | みんなこいこい 創作ダンス | まとめて分かった岡谷の魅力 (統計グラフコンクール) | | | |
| | ・テクノプラザ岡谷で、ものづくりの体験活動をしたり、多脚ロボット(カニロボちゃん)を遠隔操作するプログラミングをしたりする。 | ・工場の数がとても多く、高い品質が認められている岡谷市の味噌作りを調べたり、味噌を作ったりする。 | ・学級の雰囲気表れるようなダンスを創作し、クラスみんなで心を合わせて表現する。 | ・国語や社会、算数、理科など各教科において取り組んできた岡谷の学習で調べたことを表やグラフにまとめ、岡谷の魅力を探る。 | | | |
| 国語 | 【話すこと・聞くこと】 | 【読むこと】 | 【書くこと】 | 明日をつくるわたしたち | グラフや表を用いて書こう (統計グラフコンクールに向けて) | 百年後のふるさとを守る | 1枚の写真から |
| | ・岡谷のひと・もの・ことに触れ、分かったことや感じたこと、考えたことをもとに、発表や討論(ディベート)をする。 | ・地域の素材や教材に触れる中で、岡谷のひと・もの・ことにかかわる資料や物語を読む。 | ・岡谷のひと・もの・ことに触れ、分かったことや感じたこと、考えたことを新聞、詩、短歌、俳句、作文、パンフレット、リーフレット、書写に表す。 | ・身の回りにある問題を探し、自分の考えをまとめ、提案書を書く。 | ・岡谷の学習で調べたことや社会生活に関わる資料から読み取ったことを表にし、自分の考えをまとめる。 | ・人物の生き方や考え方を、岡谷で起きた災害と関わらせながら考える。 | ・岡谷のひと・もの・ことを写した写真を出発点として、自分だけの物語を書く。 |
| 社会 | 私たちの国土 (岡谷のカーネーションづくり) | 私たちの生活と食料生産 (水産業:わかさぎ・うなぎ) | 私たちの生活と工業生産 (工業:中部テクノ・岡谷精密工業・みくに工業・池戸製作所・京セラ・沖電線 等) | 情報化した社会とわたしたちの生活 (LCV, 市民新聞、長野日報、信毎、広報) | 自然災害を防ぐ (岡谷市豪雨災害) | | |
| | ・カーネーションづくりの様子から、寒暖差の大きい気候が、どのように栽培に生かされているか調べる。 | ・諏訪湖や天竜川の漁業を通して、水産業の盛んな地域では、どのようにして私たちの生活を支えているのかを考える。 | ・岡谷の企業や工場働く人々のものづくりへの工夫や努力にふれる中で、私たちの生活を豊かにする日本の工業生産について調べる。 | ・地元の報道機関を取り上げ、私たちの生活の中で、情報が果たす役割を調べる。 | ・岡谷の豪雨災害を取り上げ、自然災害から私たちの生活を守るために、どんな取り組みがされているか調べる。 | | |
| 算数 | 岡谷市民の中に見る平均 | 市の予算を市民一人あたりで計算すると | 工業ゴマから考える円と正多角形 | 割合のグラフ (統計グラフコンクール) | | | |
| | ・岡谷市の様々な統計から、ならした数の大きさを比べる。 | ・市の予算配分から、単位量あたりの経費を比べる。 | ・ゴマの回り方から正多角形と円の関係性を調べる。 | ・岡谷の学習で調べたことや社会生活に関わる資料から読み取ったことを、円グラフや帯グラフなど割合のグラフで表す。 | | | |
| 理科 | 生命の誕生 (岡谷生まれのめだかをいかして:塩嶺病院横の池) | 流れる水のはたらき (横河川の石の大きさや形を比べよう) | 流れる水のはたらき 2 (岡谷の豪雨災害) | | | | |
| | ・池や小川の中にいるメダカ等の小さな生き物が育つ様子から、生命の誕生や育ち方を調べる。 | ・横河川の上流と下流における石の大きさや形を比較し、流れる水が地面に及ぼす働きを調べる。 | ・岡谷の豪雨災害を取り上げ、台風や長雨により川の水が増え続けると、土地の様子がどのように変わるのかを調べる。 | | | | |
| 音楽 | 日本と世界の音楽を楽しもう (岡谷太鼓) | 詩と音楽を味わおう (琵琶湖周航の歌・小口太郎、木遣り) | | | | | |
| | ・和太鼓の音色など、日本や世界の国々の音楽の特徴を感じ取ったり、それを生かして表現を工夫したりする。 | ・小口太郎が作曲した琵琶湖周航の歌や御柱の木遣りから、言葉の感じと旋律が一体となって生み出す日本の歌を聞く。 | | | | | |

| | | | | | | | |
|-------|---|--|--|--|---|---|--|
| | 武井武雄ワールド | アートレポーターになって (美術館とつながろう) | アートカードを送ろう | | | | |
| 図工 | ・武井武雄作品から発想を膨らませ、絵や版画に表す。 | ・イルフ童画館、美術考古館に行き、学芸員さんと一緒に作品を見たり、自分たちで館内探検をしたりする。 | ・岡谷ならではの学習で出会った人や離れた場所で暮らす友だちに向け、自分の気持ちや生活の様子が伝わるようなアートカードを作る。 | | | | |
| 家庭科 | 一針に心を込めて (手縫いのよさを生かそう) | 食べて元気 ご飯と味噌汁 (岡谷の味噌をつかって 松亀味噌他) | | | | | |
| | シルク糸を使って生活を楽しむ するような小物を作る。 | 手作りの味噌で味噌汁を作り、 日本の伝統食を味わう。 | | | | | |
| 体育 | 輝くリンクの上で (スケート) | 体づくり・力を合わせて 綱引き (進友会) | 体づくり・気持ちよく走ろう 湖 畔マラソン | みんなで踊ろう 表現ダンス (花笠・岡谷おどり・ごったみな こい) | 学校や地域での怪我の防止 | 自然災害による怪我の防止 | |
| | ・やまびこスケートの森の屋内 外リンクで、自分の技術にあわ せ滑走したり、友と共に楽しみ ながら滑ったりする。 | ・体づくり運動として綱引きに取 り組む中で、友と共に力を合わ せることの楽しさを味わう。 | ・湖畔のマラソンコースを利用 し、自分の体力に合わせ長距 離を走る。 | ・岡谷に伝わる踊りや地域に慣 れ親しんだダンスを、友と共に 表現の仕方を工夫しながら踊 る。 | ・凍った道や雪道で起こる怪我 の防止の仕方を考える。 | ・岡谷の災害から、自然災害に はどんな危険が潜んでいるの かや、その危険を減らす方法を 考える。 | |
| 道徳 | 岡谷の『ひと』に学ぶ道徳 (C 郷土を愛する態度) (片倉兼太郎、武居代次郎、武 井五兵衛、小口太郎、武井武 雄 等) | 岡谷の『ひと』に学ぶ道徳 (C 勤労・公共の精神) (見守り隊 消防団 等) | 岡谷の『もの』に学ぶ道徳 (C 伝統と文化の尊重) (蚕霊供養塔 等) | 岡谷の『こと』に学ぶ道徳 (C 伝統と文化の尊重) (御柱、太鼓祭り 等) | | | |
| | ・岡谷の偉人の業績、ひととなり に触れ、先人の努力や郷土へ の思いに触れ、自らの生き方を 考える。 | ・地域の人々の暮らしをよくする ために、自身の時間を割き、活 動している人々の取り組みやひ ととなりに触れ、社会に奉仕す ることの意味を考える。 | ・世界で唯一の虫の供養塔に 触れ、郷土の歴史と文化を大 切にしてきた歩みとそこに暮ら す自らの生き方を考える。 | ・岡谷や諏訪地方に伝わる祭り や伝統芸能から、郷土の歴史と 文化を大切にしてきた歩みとそ こに暮らす自らの生き方を考え る。 | | | |
| 外国語活動 | | | | | | | |
| 特別活動 | 【学校行事】 遠足：岡谷ならではの学習と関 連した見学地に行こう (諏訪湖一周、やまびこ公園、 出早公園等) | 【学校行事】 運動会：種目「よいさ～御柱」 | 【学校行事】 よりきれいな湖に 諏訪湖清掃 | 【学級活動】 心をひとつに クラスのみんな で (太鼓、ダンス、諏訪湖よさこ い、綱引き、エースドッチポー ル) | 【クラブ活動】 名人・達人に学ぶ | | |
| | ・地図を持って、岡谷の道や地 形を確かめながら歩いたり、見 学地の様子を調べたりする。 | ・児童会種目やPTA種目とし て、御柱のように楽しくみんな で一致協力して柱を曳く。 | ・年2回行われる諏訪湖清掃に 参加し、地域の人たちと共に、 奉仕活動をする。 | ・岡谷に根ざした祭り、スポー ツに、クラスみんなで一致団結 して取り組む。 | ・地域講師に教わりながら、岡 谷で親しまれている伝統文化 や伝承遊びなどに触れ、友と共 にその遊び方や表現の仕方を 工夫する。 | | |

| 各教科等 | | | | | | | |
|-----------|---|---|--|---|---|--|--|
| 総合的な学習の時間 | それいけ カニロボちゃん (ものづくり・ロボット学習) | 御柱から見つめる悠久の歴史 | 近代産業遺産歴史めぐりに出かけよう | まとめて分かった岡谷の魅力 (統計グラフコンクール) | | | |
| | ・テクノプラザ岡谷で、ものづくりの体験活動をしたり、多脚ロボット(カニロボちゃん)を遠隔操作するプログラミングをしたりする。 | ・御柱に参加する家族や自分自身、地域の人たちの思いや、御柱を通してつながる地域の一体感に触れ、ふるさと岡谷の歴史や文化を見つめる。 | ・岡谷で製糸業が盛んだった頃の近代産業遺産をめぐり、昔の人が残した大切なものや未来に残していきたいものを調べる。 | ・国語や社会、算数、理科など各教科において取り組んできた岡谷の学習で調べたことを表やグラフにまとめ、岡谷の魅力を探る。 | | | |
| 国語 | 【話すこと・聞くこと】 岡谷のひと・もの・ことに触れ、分かったことや感じたこと、考えたことをもとに、発表や討論(ディベート)をする。 | 【読むこと】 地域の素材や教材に触れる中で、岡谷のひと・もの・ことにかかわる資料や物語を読む。 | 【書くこと】 岡谷のひと・もの・ことに触れ、分かったことや感じたこと、考えたことを新聞、詩、短歌、俳句、作文、パンフレット、リーフレット、書写に表す。 | 学級討論会をしよう | ようこそ私たちの町へ～岡谷のよさを伝えよう～ | 未来がよりよくあるために | |
| | | | | ・岡谷における社会的事象について、一つの問題を肯定・否定から考え、討論会をする。 | ・岡谷の町のよさを伝えるパンフレットをつくる。 | ・岡谷をどんな未来にしたいのか、そのために何ができるのかを、現在の社会や自然環境、身の周りのことに目を向けて考える。 | |
| 社会 | 縄文のむらから古墳のくにへ (梨久保遺跡・縄文時代中期・集落跡・コウモリ塚古墳・スクモ塚古墳 など) | 武士の世の中へ (鎌倉街道) | 3人の武将と天下統一 (永田徳本:戦国～江戸初め) | 世界に歩みだした日本 (製糸王国岡谷と片倉兼太郎) | 新しい日本・平和な日本へ (製糸業から工業へ) | 災害復興の願いを実現する政治 (豪雨災害復興) | 世界の中の日本 (姉妹都市・マウントプレザント市) |
| | ・岡谷に点在する遺跡・古墳群を調べ、縄文のむらのくらしの様子について話し合う。 | ・岡谷を通る鎌倉街道をたどり、武士のくらしや武士の世の中の様子を調べる。 | ・戦国から江戸初期にかけて世の中が天下統一へと進んでいく中で、医聖として人々ために生きた永田徳本について調べる。 | ・製糸王国岡谷と製糸王片倉兼太郎を取り上げ、日本の立場が世界の中でどのように変わっていったのか調べる。 | ・製糸業から工業へ変容を遂げる岡谷の様子から、戦後日本がどのように変わっていったのか調べる。 | ・岡谷の豪雨災害の様子から、災害にあった人々の願いは政治の働きによってどのように実現していくか調べる。 | ・姉妹都市のマウントプレザント市との交流から、どのようにして世界の人々と共に生き、平和な社会を築いていけばよいのかを考える。 |
| 算数 | 市章や校章から見つける線対称と点対称 | 歩いて確かめる図形の拡大・縮小 | 線路や高速道路を走る乗り物の速さ | 岡谷や地域のひと・もの・ことの中にある量の単位 | くふうされたグラフ (統計グラフコンクール) | | |
| | ・2つに折ってぴったり重なる形や回してぴったり重なる形について調べる。 | ・歩測して求めた距離を、岡谷の地図を使って確かめる。 | ・線路や高速道路の橋脚上を走る乗り物の通過時間と距離の関係から速さの仕組みを調べる。 | ・岡谷や地域のひと・もの・ことの中にある量の単位を通して、メートル法の単位の仕組みについて調べていく。 | ・岡谷の学習で調べたことや社会生活に関わる資料から読み取ったことを、種別や分布別などの工夫されたグラフに表す。 | | |
| 理科 | 大地のつくりと変化(駒沢区の地層) | 御柱の曳行からみつめるてこの働き | 人と環境(諏訪湖) | | | | |
| | ・駒沢区の地層を取り上げ、大地のつくりや成り立ちを調べる。 | ・御柱のてこ衆とてこ棒の動きから、1点を支えにして、1点に力を働かせる様子を調べる。 | ・諏訪湖の姿から、人の生活と水との関係や水をきれいにする取り組みを調べる。 | | | | |
| 音楽 | 日本と世界の音楽を楽しもう (楽器による世界の国々の音楽・岡谷太鼓) | 詩と音楽を味わおう (琵琶湖周航の歌・小口太郎、木遣り) | | | | | |
| | ・和太鼓の音色など、日本や世界の国々の音楽の特徴や楽器の音色を感じ取って、そのよさを味わいながら、聞いたり歌ったりする。 | ・小口太郎が作曲した琵琶湖周航の歌や御柱の木遣りを、歌詞と旋律が一体となって生み出す曲想を味わいながら聞く。 | | | | | |

| | | | | | | | |
|-------|--|--|--|---|---|---|---|
| 図工 | 武井武雄ワールド | 私たちの大切な風景 (横河川の桜・イルフ童画館通りなど) | 身近な木をむだなく使って | 光の形 | | | |
| | ・武井武雄作品から発想を膨らませ、絵や版画に表す。 | ・岡谷に広がる日常の風景、草花や空、身近なものをじっくりと見つめ、風や光、音を感じながら、自分だけの大切な風景を絵に表す。 | ・1枚の材木を無駄なく使う切り方を考え、生活を豊かにするものを作る。 | ・岡谷の企業や工場が持つLED技術にふれ、光の効果を生かした立体物を作る。 | | | |
| 家庭科 | 手洗いで洗濯をしよう(廃油石鹼作り) | 自由研究(シルク石鹼作り) | まかせてね 今日の食事 | 冬を明るく暖かく | | | |
| | ・岡谷消費者の会のみなさんとの廃油石鹼作りや洗濯実習を通して、日々の生活の中で環境のためにできることを考える。 | ・蚕糸博物館に行ってシルク石鹼を作ることで、シルク繊維を生活に生かそうとする取り組みの工夫について考える。 | ・地域素材をいかした給食や食事の献立を工夫して考える。 | ・長野県の中でも寒い岡谷の冬を乗り切るために、気候に合わせた生活の工夫を考える。 | | | |
| 体育 | 輝くリンクの上で (スケート) | 体づくり・力を合わせて 綱引き (進友会) | 体づくり・気持ちよく走ろう 湖畔マラソン | みんなで踊ろう 表現ダンス (花笠・岡谷おどり・ごったみなこい) | 学校や地域でのけがの防止 | 自然災害による怪我の防止 | |
| | ・やまびこスケートの森の屋内外リンクで、自分の技術にあわせて滑走したり、友と共に楽しみながら滑ったりする。 | ・体づくり運動として綱引きに取り組む中で、友と共に力を合わせる楽しさを味わう。 | ・湖畔のマラソンコースを利用し、自分の体力に合わせて長距離を走る。 | ・岡谷に伝わる踊りや地域に慣れ親しんだダンスを、友と共に表現の仕方を工夫しながら踊る。 | ・凍った道や雪道で起こる怪我の防止の仕方を考える。 | ・岡谷の災害から、自然災害にはどんな危険が潜んでいるのかや、その危険を減らす方法を考える。 | |
| 道徳 | 岡谷の『ひと』に学ぶ道徳 (C 郷土を愛する態度) (片倉兼太郎、武居代次郎、武井五兵衛、小口太郎、武井武雄 等) | 岡谷の『ひと』に学ぶ道徳 (C 勤労・公共の精神) (見守り隊 消防団 等) | 岡谷の『もの』に学ぶ道徳 (C 伝統と文化の尊重) (蚕霊供養塔 等) | 岡谷の『こと』に学ぶ道徳 (C 伝統と文化の尊重) (御柱、太鼓祭り 等) | | | |
| | ・岡谷の偉人の業績、ひととなりに触れ、先人の努力や郷土への思いに触れ、自らの生き方を考える。 | ・地域の人々の暮らしをよくするために、自身の時間を割き、活動している人々の取り組みやひととなりに触れ、社会に奉仕することの意味を考える。 | ・世界で唯一の虫の供養塔に触れ、郷土の歴史と文化を大切にしてきた歩みとそこに暮らす自らの生き方を考える。 | ・岡谷や諏訪地方に伝わる祭りや伝統芸能から、郷土の歴史と文化を大切にしてきた歩みとそこに暮らす自らの生き方を考える。 | | | |
| 外国語活動 | 世界の国々・世界の生活 (姉妹都市マウントプレザント市から学ぶ) | | | | | | |
| | ・姉妹都市マウントプレザント市における人々の暮らしや子どもたちの学校生活の様子から、日本と外国との生活、習慣、行事などを比べる。 | | | | | | |
| 特別活動 | 【学校行事】 遠足:岡谷ならではの学習と関連した見学地に行こう (諏訪湖一周、やまびこ公園、出早公園等) | 【学校行事】 運動会:種目「よいさ〜御柱」 | 【学校行事】 よりきれいな湖に 諏訪湖清掃 | 【学級活動】 心をひとつに クラスのみんな で (太鼓、ダンス、諏訪湖よさこい、綱引き、エースドッチボール) | 【学級活動】 この国の主人公はわたし (主権者教育) | 【児童会】 岡谷いじめ根絶子ども会議 | 【クラブ活動】 名人・達人に学ぶ |
| | ・地図を持って、岡谷の道や地形を確かめながら歩いたり、見学地の様子を調べたりする。 | ・児童会種目やPTA種目として、御柱のように楽しくみんなで一致協力して柱を曳く。 | ・年2回行われる諏訪湖清掃に参加し、地域の人たちと共に、奉仕活動をする。 | ・岡谷に根ざした祭り、スポーツに、クラスのみんなで一致団結して取り組む。 | ・学級の役割決めや児童会選挙を通して、自分たちの代表者を選ぶ選挙の仕組みを調べたり、考えたりする。 | ・いじめ根絶子ども会議の参加に向けて、学級、学年、学校で、自分自身の日々の生活や友とのかかわりを振り返る。 | ・地域講師に教わりながら、岡谷で親しまれている伝統文化や伝承遊びなどに触れ、友と共にその遊び方や表現の仕方を工夫する。 |

Ⅲ 岡谷スタンダードカリキュラム単元例

平成28年度 岡谷スタンダードカリキュラム 単元例 1学年

【生活】

| | |
|--------------|--------------------------------------|
| 単元名 | いきものと一緒 お蚕さまとわたし |
| 学習活動例 | 蚕糸博物館を見学し、お蚕さまや繭やシルクについて調べる |
| 学びの価値 | 蚕糸博物館を見学し、お蚕さまや繭やシルクについて調べる中で感じる命の尊さ |
| 学習内容 | お蚕様の特色や特性 お蚕様の成長の様子 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷蚕糸博物館 蚕糸博物館学芸員 桑の木 繭 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | いく みち かえる みち |
| 学習活動例 | 通学路の中で、気をつける交差点を見つけたり、子どもを守る安心の家に挨拶に行ったりする |
| 学びの価値 | 自分の身の回りにある危険箇所を確かめる中で感じる安心安全な暮らしの大切さとその暮らしをつくり上げていくことの必要性 |
| 学習内容 | 学校や家の周り 通学路の危険箇所 安全な方向の仕方や横断歩道の渡り方 不審者対策 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 見守り隊 子どもを守る安心の家 PTA校外交通部 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | ほしまで とどけ みんなの ねがい |
| 学習活動例 | 願いごとを書いたり、離れた場所で暮らす友だちに手紙を書いたりする |
| 学びの価値 | 学校統合により、別の学校に通う友だちや離れた場所で暮らす親戚や友だちに、自身の生活の様子や友への思いを伝えることで確かめ合う心のつながり |
| 学習内容 | 七夕の風習 手紙の書き方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 七夕 学校統合で別の学校に通うことになった友だち 竹林() |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | ふゆも げんき |
| 学習活動例 | 雪や氷を使って、基地や居場所作りをする |
| 学びの価値 | 岡谷の寒い冬に、雪や氷を使って基地や居場所作りをしたり、冬至や正月の文化に触れたりする中で味わう冬の暮らしの輝き |
| 学習内容 | 中庭の季節ごとの違い 動植物の様子 雪や氷の性質 冬至や正月などの年中行事 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | やまびこスケートの森 諏訪湖 御神渡り おかや環境かるた |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | まとめて分かった岡谷の魅力(統計グラフコンクール) |
| 学習活動例 | 国語や社会、算数、理科など各教科において取り組んできた岡谷の学習で調べたことを図や表、グラフにまとめ、岡谷の魅力を探る |
| 学びの価値 | 岡谷について調べてきたことを図や表、グラフにまとめ、岡谷の魅力を探る中で味わう達成感 |
| 学習内容 | 各教科、領域における岡谷ならではの学びに関わる内容 グラフや表の表し方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 統計グラフコンクール |

【国語】

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | しらせたいな、見せたいな |
| 学習活動例 | 生活の中で見つけたものやことを、絵や文に書いて紹介する |
| 学びの価値 | 生活の中で見つけたものやことを、絵や文に書いてまとめる中で、相手意識や目的意識に立って伝えていくことの喜び |
| 学習内容 | 文章の構成の仕方 文章の推敲 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷スタンダードカリキュラムに関連する内容や他教科等と関連する内容 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | ほんはともだち むかしばなしがいっぱい ～武井武雄の絵を活用して～ |
| 学習活動例 | 絵の中から知っているものやことを見つけて、友だちとお話をする。 |
| 学びの価値 | 武井武雄の絵や図書館の本の中から知っていることやものを見つけ、友と伝え合っていくことで感じる本の世界の広がり |
| 学習内容 | 本の選び方 本の紹介の仕方 発表の仕方・話の聞き方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 武井武雄の絵 地域の民話・神話 市立図書館 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | これはなんでしょう |
| 学習活動例 | 岡谷について学んだことを取り上げて問題を作り、出題したり解答したりする |
| 学びの価値 | 岡谷について学んだ「ひと・もの・こと」を選び、その特徴を取り上げて問題を作ったり、答えを導いたりすることのおもしろさ |
| 学習内容 | 必要な事柄をあつめること 発声や言葉遣いに気をつけて話すこと |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷スタンダードカリキュラムに関連する内容や他教科等と関連する内容 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | てがみで知らせよう |
| 学習活動例 | 分かったことや気づいたことを手紙に書いて知らせる |
| 学びの価値 | 岡谷について調べて、分かったことや驚いたことを、もらう人の表情や気持ちを想像して手紙に書いていくことの喜び |
| 学習内容 | 手紙の書き方 主述の関係性・句読点の打ち方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷スタンダードカリキュラムに関連する内容や他教科等と関連する内容 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 本を選んで読もう 絵本の世界にふれよう ～小さな絵本美術館～ |
| 学習活動例 | 小さな絵本美術館での見学をきっかけに、絵本の世界に触れ親しむ |
| 学びの価値 | 読みたい本を選び登場人物の行動を中心に想像を広げ、お気に入りなどところを見つけ読み進めていくことの喜び |
| 学習内容 | 本の選び方 紹介カードの書き方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 小さな絵本美術館 絵本作家さとうわきこさん |

【算数】

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | いろいろなかたち |
| 学習活動例 | 直方体や立方体、球や円柱などの形をした様々な箱を重ね合わせて、岡谷にある建物の形をつくる |
| 学びの価値 | 直方体や立方体、球や円柱などの形をした様々な箱を重ね合わせて、岡谷にある建物の形をつくり、イメージを形にしていくことの創造性 |
| 学習内容 | 箱や筒やボールのような形 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷にある建物 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | くわのはっぱ たくさんついたね |
| 学習活動例 | くわの葉や繭玉の数から20までの数を数えたり、計算したりする |
| 学びの価値 | 桑の葉や繭玉を使って、20までの数を理解し、数直線上の数を読んだり表したりしていくことのよさ |
| 学習内容 | 10より大きくて20までの数の数え方と読み方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 桑の葉 繭玉 岡谷蚕糸博物館 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 愛の鐘 今は何時 |
| 学習活動例 | 季節ごとに変わる愛の鐘の時間を調べ、長い針と短い針で時間を読む |
| 学びの価値 | 日常の生活場面に即して、何時・何時半を読んだり、文字盤で表したりすることのよさ |
| 学習内容 | 時計の仕組み 何時・何時半の時刻の読み方・表し方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 愛の鐘の時刻 |

【音楽】

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | はくを感じて、リズムをうとう（岡谷太鼓） |
| 学習活動例 | 拍を感じながら、歌ったり太鼓をたたいてリズムを打ったりする |
| 学びの価値 | 拍を感じながら、歌ったり太鼓をたたいて拍子を打ったりすることで得られるリズム感の醸成 |
| 学習内容 | リズム打ち |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷太鼓 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | いろいろな音を楽しもう |
| 学習活動例 | トライアングルやすずや太鼓など、いろいろな音を見つけたり、見つけた音で音楽をつくったりする |
| 学びの価値 | いろいろな音を見つけ、組み合わせて鳴らしたり音楽を作っていくことのおもしろさ |
| 学習内容 | 様々な楽器の音の違い |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷太鼓 |

【図工】

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 見て 見て おはなし |
| 学習活動例 | 武井武雄の絵や好きなお話のお気に入りの場面を想像したり写したりして描く |
| 学びの価値 | 武井武雄の絵や好きなお話の絵からお気に入りの場面を選び、工夫して描くことの創造性 |
| 学習内容 | 想像を膨らめて描くこと 友の作品を見合うこと |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 武井武雄の絵 イルフ童画館 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | のってみたいな いきたいな(絵) |
| 学習活動例 | 岡谷駅へ出かけて見てきた電車やバスの様子から想像を膨らめて、乗ってみたいものや行ってみたい場所を自由に思い浮かべながら描く |
| 学びの価値 | 岡谷の行きたいところを想像し、形や色を工夫して描くことのおもしろさ |
| 学習内容 | 想像を膨らめて描くこと 友の作品を見合うこと |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷駅 バス停 ジャンクション高架橋 線路高架橋 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | のってみたいな いきたいな(粘土) |
| 学習活動例 | 岡谷駅へ出かけて見てきた電車やバスの様子から想像を膨らめて、乗ってみたいものや行ってみたい場所を自由に思い浮かべながら粘土で作る。 |
| 学びの価値 | 岡谷の行きたいところを想像し、形を工夫して粘土で作ることのおもしろさ |
| 学習内容 | 想像を膨らめて粘土で作ること 友の作品を見合うこと |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷駅 バス停 ジャンクション高架橋 線路高架橋 |

【体育】

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 輝くリンクの上で (スケート) |
| 学習活動例 | やまびこスケートの森の屋内外リンクで、自分の技術に合わせて滑走したり、友と共に楽しみながら滑ったりする |
| 学びの価値 | 自分の技術に合わせて滑走したり、友と共に楽しみながら滑ったりすることで得られる爽快感 |
| 学習内容 | スケートの滑走の仕方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | やまびこスケートの森の屋内外リンク 指導員 |

| | |
|--------------|---------------------------------------|
| 単元名 | 体づくり・力を合わせて 綱引き(進友会) |
| 学習活動例 | 体づくり運動として綱引きに取り組む中で、友と共に力を合わせる楽しさを味わう |
| 学びの価値 | 友と共に力を合わせ取り組むことの達成感 |
| 学習内容 | 綱を引く時の体の使い方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 進友会 綱引き大会 運動会 |

| | |
|--------------|--------------------------------|
| 単元名 | 体づくり・気持ちよく走ろう 湖畔マラソン |
| 学習活動例 | 湖畔のマラソンコースを利用し、自分の体力に合わせ長距離を走る |
| 学びの価値 | 自分の体力に合わせ長距離を走ることによって得られる気持ちよさ |
| 学習内容 | 長い距離を走る際の体の使い方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 諏訪湖畔のマラソンコース |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | みんなで踊ろう 表現ダンス(花笠・岡谷おどり・ごったみなこい) |
| 学習活動例 | 岡谷に伝わる踊りや地域に慣れ親しんだダンスを、友と共に表現の仕方を工夫しながら踊る |
| 学びの価値 | 友と共に表現の仕方を工夫しながら踊ることによって得られる一体感 |
| 学習内容 | 表現ダンスにおける体の使い方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 花笠 岡谷おどり ごったみなこい |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 走って跳んで 体づくり(かがやけおかやキッズ体力アッププログラム) |
| 学習活動例 | やまびこスケートの森の指導者と一緒に、成長期にあわせた運動プログラムで、走、跳、投の運動をする |
| 学びの価値 | 様々な運動バリエーションの中で自分の体を動かしていくことの喜び |
| 学習内容 | 体ほぐしや体づくりの動き |
| 「ひと・もの・こと」活用 | かがやけおかやキッズ体力アッププログラム やまびこスケートの森の指導員 |

【道徳】

| | |
|--------------|--|
| 題材名 | 岡谷の『ひと』に学ぶ道徳 (片倉兼太郎、武居代次郎、武井五兵衛、小口太郎、武井武雄等) (C 郷土を愛する態度) |
| 学習活動例 | 岡谷の偉人の業績、ひととなりに触れ、先人の努力や郷土への思いに触れ、自らの生き方を考える |
| 学びの価値 | 岡谷の偉人の業績、ひととなりに触れることで感じる先人の努力や郷土へ畏敬の念 |
| 学習内容 | 岡谷の生んだ歴史的・文化的に名を馳せた人々 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 片倉兼太郎、武居代次郎、武井五兵衛、小口太郎、武井武雄 |

| | |
|--------------|---|
| 題材名 | 岡谷の『ひと』に学ぶ道徳 (見守り隊 消防団 等) (C 勤労・公共の精神) |
| 学習活動例 | 地域の人々の暮らしをよくするために、自身の時間を割き活動している人々の取り組みやひととなりに触れ、社会に奉仕することの意味を考える |
| 学びの価値 | 地域の人々の暮らしをよくするために、自身の時間を割き活動している人々の苦労や努力に思いを致す中で感じる価値葛藤 |
| 学習内容 | 地域の人々の暮らしをよくするために尽力している人々 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 見守り隊 消防団 |

| | |
|--------------|--|
| 題材名 | 岡谷の『もの』に学ぶ道徳（蚕霊供養塔 等）（C 伝統と文化の尊重） |
| 学習活動例 | 世界で唯一の虫の供養塔に触れ、郷土の歴史と文化を大切にしてきた歩みとそこに暮らす自らの生き方を考える |
| 学びの価値 | 人と共に歩んできたお蚕様、お蚕様と共に歩んできた人々との間にある長い繋がりから見つめる営み |
| 学習内容 | 虫に敬称を付け呼んできたことの意味 虫を供養することの意味 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 蚕霊供養塔(照光寺) 岡谷蚕糸博物館 |

| | |
|--------------|--|
| 題材名 | 岡谷の『こと』に学ぶ道徳（御柱、太鼓祭り 等）（C 伝統と文化の尊重） |
| 学習活動例 | 岡谷や諏訪地方に伝わる祭りや伝統芸能から、郷土の歴史と文化を大切にしてきた歩みとそこに暮らす自らの生き方を考える |
| 学びの価値 | 地域に伝わる祭りや伝統芸能に参加したり調べたりする中で感じる地域の繋がり |
| 学習内容 | 地域に伝わる祭りや伝統芸能の歴史・内容 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 御柱 木遣り 花笠 長持 太鼓祭り |

【特別活動】

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 【学校行事】遠足：岡谷ならではの学習と関連した見学地に行こう（諏訪湖一周、やまびこ公園、出早公園等） |
| 学習活動例 | 地図を持って、岡谷の道や地形を確かめながら歩いたり、見学地の様子を調べたりする |
| 学びの価値 | 自らの足で赴き、見聞きし、体験することを通して得られる実感 |
| 学習内容 | 目的地や見学地の自然環境や地形 目的地や見学地の実働の様子や働く人たちの姿 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 諏訪湖一周 やまびこ公園 出早公園 工場 諏訪湖周クリーンセンター（ecoポッポ）等 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 【学校行事】運動会：種目「よいさ～御柱」 |
| 学習活動例 | 児童会種目やPTA種目として、御柱のように楽しくみんなで一致協力して柱を曳く |
| 学びの価値 | 運動会や学校レク、PTA行事などで、親子や地域が共に力を合わせて取り組むことのできる行事や企画を通して得られる一体感 |
| 学習内容 | 多くの人々の手や力が集まって成し遂げることのできる活動のあり方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 御柱のような曳行企画 |

| | |
|--------------|------------------------------------|
| 単元名 | 【学校行事】よりきれいな湖に 諏訪湖清掃 |
| 学習活動例 | 年2回行われる諏訪湖清掃に参加し、地域の人たちと共に、奉仕活動をする |
| 学びの価値 | 地域の人々と共に、諏訪湖清掃や地域清掃に参加していく中で培う公共心 |
| 学習内容 | 環境整備 地域貢献 公共奉仕 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 諏訪湖清掃 地域清掃 公民館清掃 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 【学級活動】心をひとつに クラスのみんなで (太鼓、ダンス、諏訪湖よさこい、綱引き、エースドッチボール) |
| 学習活動例 | 岡谷に根ざした祭りやスポーツに、クラスのみんなで一致団結して取り組む |
| 学びの価値 | 岡谷に根ざした祭りやスポーツに、同じ目標に向かい、クラスのみんなで一致団結して取り組むことで得られる一体感と達成感 |
| 学習内容 | 協働していくことの意味 岡谷に根ざした祭りやスポーツの内容 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 太鼓、ダンス、諏訪湖よさこい、綱引き、エースドッチボール |

平成28年度 岡谷スタンダードカリキュラム 単元例 2学年

【生活】

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | わたしたちの大豆 |
| 学習活動例 | 大豆を育て、味噌を作る中で、いろいろな姿に形を変える大豆の特性を調べる |
| 学びの価値 | 大豆を育て、味噌を作り、いろいろな姿に形を変える大豆の不思議さに触れる中で土から働きかけられる喜び |
| 学習内容 | いろいろな食物に形を変える大豆の特性 畑の設え 大豆の育て方 味噌の作り方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 区や地域から借りた畑 味噌工場とそこで働く人 |

| | |
|--------------|--------------------------------------|
| 単元名 | お蚕さまとわたし |
| 学習活動例 | 蚕糸博物館を見学し、お蚕さまや繭やシルクについて調べる |
| 学びの価値 | 蚕糸博物館を見学し、お蚕さまや繭やシルクについて調べる中で感じる命の尊さ |
| 学習内容 | お蚕様の特色や特性 お蚕様の成長の様子 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷蚕糸博物館 蚕糸博物館学芸員 桑の木 繭 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | わたしたちのすむ町（地域に伝わる民話） |
| 学習活動例 | 御柱や太鼓祭りなど町の魅力や特徴を見つける |
| 学びの価値 | 御柱や太鼓祭りなど町の魅力や特徴を見つける中で出会った「ひと・もの・こと」と触れ合うことの喜び |
| 学習内容 | 地域生活の様子 地域の伝統芸能や祭りとそれを守り続ける人々の様子 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 御柱 太鼓祭り 地域の祭り 伝統芸能や祭りに携わる人々 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | のりもの遠足にしゅっぱつだ（JR シルキーバス） |
| 学習活動例 | 目的地を決め、鉄道やシルキーバスに乗って乗り物遠足をする |
| 学びの価値 | 鉄道やシルキーバスに乗って乗り物遠足をし、ホームや車内でのマナーについて考えることで培う公共心 |
| 学習内容 | 公共交通機関の利用の仕方 ホームや車内でのマナー |
| 「ひと・もの・こと」活用 | JR 岡谷駅 シルキーバス バス停 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | まとめて分かった岡谷の魅力（統計グラフコンクール） |
| 学習活動例 | 国語や社会、算数、理科など各教科において取り組んできた岡谷の学習で調べたことを図や表、グラフにまとめ、岡谷の魅力を探る |
| 学びの価値 | 岡谷について調べてきたことを図や表、グラフにまとめ、岡谷の魅力を探る中で味わう達成感 |
| 学習内容 | 各教科、領域における岡谷ならではの学びに関わる内容 グラフや表の表し方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 統計グラフコンクール |

【国語】

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | かんさつ名人になろう |
| 学習活動例 | 飼っている動物や育てている植物を丁寧に観察し記録する 書いた文章を読み合う |
| 学びの価値 | 飼っている動物や育てている植物を丁寧に観察し、記録していくことの利便性 |
| 学習内容 | 見聞きしたことの記録の仕方 書くために必要な事項の集め方とまとめ方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 飼育している動物(お蚕様など) 育てている植物(桑の木など) |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | こんなものみつけたよ |
| 学習活動例 | 岡谷の町の中を探検して、おもしろいと思ったものを伝える文章を書く みんなで読んで感想を伝え合う |
| 学びの価値 | 岡谷の町を調べたことの中から、友だちに知らせたいことや出来事を見つけ、自分の体験と合わせて伝えていくことのおもしろさ |
| 学習内容 | 相手意識や目的意識をもった文の組み立て |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷の町の中を探検して見つけた「ひと・もの・こと」 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | しかけカードで説明しよう |
| 学習活動例 | 町探検で見えてきた人やものやことを仕掛けカードを作り、工夫して説明する |
| 学びの価値 | 町探検で見えてきた人やものやことを仕掛けカードを作り、工夫して説明することのおもしろさ |
| 学習内容 | 分かりやすい説明の仕方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷の町の中を探検して見つけた「ひと・もの・こと」 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 詩をつくろう |
| 学習活動例 | 町探検でわくわくしたり、どきどきしたり、はっとしたりしたことを詩で表現する |
| 学びの価値 | 町探検でわくわくしたり、どきどきしたり、はっとしたりしたことを詩で表現することで味わう創造性 |
| 学習内容 | 必要な事柄を集めて詩に表すこと |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷の町の中を探検して見つけた「ひと・もの・こと」 |

| | |
|--------------|-------------------------------------|
| 単元名 | あったらいいな、こんなもの |
| 学習活動例 | 自分たちの町に今はないが、あったらいいなと思うものを考え、発表会をする |
| 学びの価値 | 発表会を開いて、あったらいいなと思うものを伝え合うおもしろさ |
| 学習内容 | 話の組み立て 話し方 聞き方 質問の仕方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷の町の中を探検して見つけた「ひと・もの・こと」 |

【算数】

| | |
|--------------|-------------------------------------|
| 単元名 | 動いちゃだめよお蚕様（長さ） |
| 学習活動例 | 成長していくお蚕様の様子から、物の長さの測り方を考える |
| 学びの価値 | 成長していくお蚕様の体の長さを、手やものさしを使って測る中で味わう量感 |
| 学習内容 | 長さの単位（「cm」「mm」の書き方）ものさしの仕組みや使い方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | お蚕様 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 市内の学校の人数からみる 1000までの数 |
| 学習活動例 | 100を超える数の書き方や表し方を考える |
| 学びの価値 | 市内の学校に通う子どもの数を通して1000までの数の仕組みを調べていくことで味わう数量感 |
| 学習内容 | 100を超える数の仕組み |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 市内の学校に通う子どもの数 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | レイクウォークって夢の箱 |
| 学習活動例 | 建物の形を調べて、箱を作る |
| 学びの価値 | 新しくできたレイクウォークに行き、建物の形を調べ、箱を作ってみることで得られる空間認知 |
| 学習内容 | 箱を構成する要素（面・辺・頂点）面と面のつながり方や位置関係 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | レイクウォーク他岡谷市内の建物 |

【音楽】

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | ひょうしをかんじてリズムをうとう（岡谷太鼓） |
| 学習活動例 | 2拍子と3拍子を感じながら、手でリズムを打ったり、太鼓を打ったりする |
| 学びの価値 | 2拍子と3拍子を感じながら、歌ったり太鼓をたたいて拍子を打ったりすることで得られるリズム感の醸成 |
| 学習内容 | リズム打ち |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷太鼓 |

【図工】

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 見て 見て おはなし |
| 学習活動例 | 武井武雄の絵や好きなお話のお気に入りの場面を想像したり写したりして描く |
| 学びの価値 | 武井武雄の絵や好きなお話の絵からお気に入りの場面を選び、工夫して描くことの創造性 |
| 学習内容 | 想像を膨らめて描くこと 友の作品を見合うこと |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 武井武雄の絵 イルフ童画館 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | わくわく岡谷すごろく |
| 学習活動例 | 身の回りや学校、岡谷の町にあるひと・もの・ことがつながるすごろくを作る |
| 学びの価値 | 身の回りや学校、岡谷の町にあるひと・もの・ことがつながるすごろくを作る創意工夫 |
| 学習内容 | 紙を使った工作 すごろくの仕組み |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷の町の中を探検して見つけた「ひと・もの・こと」 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | にぎにぎねん土 岡谷 |
| 学習活動例 | 握った粘土の形から、思いついた身の回りや学校、岡谷の町にあるものを作る |
| 学びの価値 | 粘土を握ってできた偶然の形と、岡谷について調べてきた中で出会ったものを重ねて立体にするこの創造性 |
| 学習内容 | 粘土を使った立体作り 粘土の準備の仕方・片付け方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷の町の中を探検して見つけた「ひと・もの・こと」 |

【体育】

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 輝くリンクの上で（スケート） |
| 学習活動例 | やまびこスケートの森の屋内外リンクで、自分の技術に合わせて滑走したり、友と共に楽しみながら滑ったりする |
| 学びの価値 | 自分の技術に合わせて滑走したり、友と共に楽しみながら滑ったりすることで得られる爽快感 |
| 学習内容 | スケートの滑走の仕方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | やまびこスケートの森の屋内外リンク 指導員 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 体づくり・力を合わせて 綱引き(進友会) |
| 学習活動例 | 体づくり運動として綱引きに取り組む中で、友と共に力を合わせるこの楽しさを味わう |
| 学びの価値 | 友と共に力を合わせ取り組むことの達成感 |
| 学習内容 | 綱を引く時の体の使い方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 進友会 綱引き大会 運動会 |

| | |
|--------------|--------------------------------|
| 単元名 | 体づくり・気持ちよく走ろう 湖畔マラソン |
| 学習活動例 | 湖畔のマラソンコースを利用し、自分の体力に合わせ長距離を走る |
| 学びの価値 | 自分の体力に合わせ長距離を走ることで得られる気持ちよさ |
| 学習内容 | 長い距離を走る際の体の使い方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 諏訪湖畔のマラソンコース |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | みんなで踊ろう 表現ダンス(花笠・岡谷おどり・ごったみなこい) |
| 学習活動例 | 岡谷に伝わる踊りや地域に慣れ親しんだダンスを、友と共に表現の仕方を工夫しながら踊る |
| 学びの価値 | 友と共に表現の仕方を工夫しながら踊ることで得られる一体感 |
| 学習内容 | 表現ダンスにおける体の使い方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 花笠 岡谷おどり ごったみなこい |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 走って跳んで 体づくり(かがやけおかやキッズ体力アッププログラム) |
| 学習活動例 | やまびこスケートの森の指導者と一緒に、成長期にあわせた運動プログラムで、走、跳、投の運動をする |
| 学びの価値 | 様々な運動バリエーションの中で自分の体を動かしていくことの喜び |
| 学習内容 | 体ほぐしや体づくりの動き |
| 「ひと・もの・こと」活用 | かがやけおかやキッズ体力アッププログラム やまびこスケートの森の指導員 |

【道徳】

| | |
|--------------|--|
| 題材名 | 岡谷の『ひと』に学ぶ道徳 (片倉兼太郎、武居代次郎、武井五兵衛、小口太郎、武井武雄等) (C 郷土を愛する態度) |
| 学習活動例 | 岡谷の偉人の業績、ひととなりに触れ、先人の努力や郷土への思いに触れ、自らの生き方を考える |
| 学びの価値 | 岡谷の偉人の業績、ひととなりに触れることで感じる先人の努力や郷土へ畏敬の念 |
| 学習内容 | 岡谷の生んだ歴史的・文化的に名を馳せた人々 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 片倉兼太郎、武居代次郎、武井五兵衛、小口太郎、武井武雄 |

| | |
|--------------|---|
| 題材名 | 岡谷の『ひと』に学ぶ道徳 (見守り隊 消防団 等) (C 勤労・公共の精神) |
| 学習活動例 | 地域の人々の暮らしをよくするために、自身の時間を割き活動している人々の取り組みやひととなりに触れ、社会に奉仕することの意味を考える |
| 学びの価値 | 地域の人々の暮らしをよくするために、自身の時間を割き活動している人々の苦労や努力に思いを致す中で感じる価値葛藤 |
| 学習内容 | 地域の人々の暮らしをよくするために尽力している人々 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 見守り隊 消防団 |

| | |
|--------------|--|
| 題材名 | 岡谷の『もの』に学ぶ道徳 (蚕霊供養塔 等) (C 伝統と文化の尊重) |
| 学習活動例 | 世界で唯一の虫の供養塔に触れ、郷土の歴史と文化を大切にしてきた歩みとそこに暮らす自らの生き方を考える |
| 学びの価値 | 人と共に歩んできたお蚕様、お蚕様と共に歩んできた人々との間にある長い繋がりから見つめる営み |
| 学習内容 | 虫に敬称を付け呼んできたこと背景 虫を供養することの意味 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 蚕霊供養塔(照光寺) 岡谷蚕糸博物館 |

| | |
|--------------|--|
| 題材名 | 岡谷の『こと』に学ぶ道徳（御柱、太鼓祭り 等）（C 伝統と文化の尊重） |
| 学習活動例 | 岡谷や諏訪地方に伝わる祭りや伝統芸能から、郷土の歴史と文化を大切にしてきた歩みとそこに暮らす自らの生き方を考える |
| 学びの価値 | 地域に伝わる祭りや伝統芸能に参加したり調べたりする中で感じる地域の繋がり |
| 学習内容 | 地域に伝わる祭りや伝統芸能の歴史・内容 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 御柱 木遣り 花笠 長持 太鼓祭り |

【特別活動】

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 【学校行事】 遠足：岡谷ならではの学習と関連した見学地に行こう （諏訪湖一周、やまびこ公園、出早公園等） |
| 学習活動例 | 地図を持って、岡谷の道や地形を確かめながら歩いたり、見学地の様子を調べたりする |
| 学びの価値 | 自らの足で赴き、見聞きし、体験することを通して得られる実感 |
| 学習内容 | 目的地や見学地の自然環境や地形 目的地や見学地の実働の様子や働く人たちの姿 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 諏訪湖一周 やまびこ公園 出早公園 工場 諏訪湖周クリーンセンター（ecoポッポ）等 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 【学校行事】 運動会：種目「よいさ～御柱」 |
| 学習活動例 | 児童会種目やPTA種目として、御柱のように楽しくみんなで一致協力して柱を曳く |
| 学びの価値 | 運動会や学校レク、PTA行事などで、親子や地域が共に力を合わせて取り組むことのできる行事や企画を通して得られる一体感 |
| 学習内容 | 多くの人々の手や力が集まって成し遂げることのできる活動のあり方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 御柱のような曳行企画 |

| | |
|--------------|------------------------------------|
| 単元名 | 【学校行事】 よりきれいな湖に 諏訪湖清掃 |
| 学習活動例 | 年2回行われる諏訪湖清掃に参加し、地域の人たちと共に、奉仕活動をする |
| 学びの価値 | 地域の人々と共に、諏訪湖清掃や地域清掃に参加していく中で培う公共心 |
| 学習内容 | 環境整備 地域貢献 公共奉仕 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 諏訪湖清掃 地域清掃 公民館清掃 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 【学級活動】 心をひとつに クラスのみんなで （太鼓、ダンス、諏訪湖よさこい、綱引き、エースドッチボール） |
| 学習活動例 | 岡谷に根ざした祭りやスポーツに、クラスみんなで一致団結して取り組む |
| 学びの価値 | 岡谷に根ざした祭りやスポーツに、同じ目標に向かい、クラスみんなで一致団結して取り組むことで得られる一体感と達成感 |
| 学習内容 | 協働していくことの意味 岡谷に根ざした祭りやスポーツの内容 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 太鼓、ダンス、諏訪湖よさこい、綱引き、エースドッチボール |

平成28年度 岡谷スタンダードカリキュラム 単元例 3学年

【総合的な学習の時間】

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | お蚕さまとわたし |
| 学習活動例 | 蚕糸博物館を見学し、お蚕さまや繭やシルクについて調べたり、自分たちで飼育した繭で糸取りや繭細工作りをしたりする |
| 学びの価値 | 蚕糸博物館を見学し、お蚕さまや繭やシルクについて調べたり、自分たちで飼育した繭で糸取りや繭細工作りをしたりする中で感じる命の尊さと地域の歴史・文化を敬う心 |
| 学習内容 | お蚕様の特色や特性 お蚕様の成長の様子 製糸業とともに歩んできた岡谷の歴史・文化 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷蚕糸博物館 蚕糸博物館学芸員 桑の木 繭 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 近代産業遺産歴史めぐりに出かけよう |
| 学習活動例 | 岡谷で製糸業が盛んだった頃の近代産業遺産をめぐり、昔の人が残した大切なものや未来に残していきたいものを調べる |
| 学びの価値 | 岡谷で製糸業が盛んだった頃の近代産業遺産をめぐり、昔の人が残した大切なものや未来に残していきたいものを調べる中で感じる地域の歴史・文化を敬う心と、ふるさと岡谷への所属感 |
| 学習内容 | 製糸業とともに歩んできた岡谷の歴史・文化 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 近代産業遺産群 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | まとめて分かった岡谷の魅力(統計グラフコンクール) |
| 学習活動例 | 国語や社会、算数、理科など各教科において取り組んできた岡谷の学習で調べたことを表やグラフにまとめ、岡谷の魅力を探る |
| 学びの価値 | 岡谷について調べてきたことを表やグラフにまとめ、岡谷の魅力を探る中で味わう達成感 |
| 学習内容 | 各教科、領域における岡谷ならではの学びに関わる内容 グラフや表の表し方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 統計グラフコンクール |

【国語】

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | よい聞き手になろう |
| 学習活動例 | 岡谷市について調べてきたことを発表し合う中で、話の中心に気をつけて聞く |
| 学びの価値 | 岡谷市について調べてきたことについてグループで聞き合い、質問したり感想を伝えたりして、話し手からより多くの話を引き出そうとすることから生まれる自他を認め合う心 |
| 学習内容 | よい聞き手としてのあり方・質問の仕方 話の組み立て方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷の町の中を探検して見つけた「ひと・もの・こと」 |

| | |
|--------------|------------------------------------|
| 単元名 | すがたをかえる大豆 |
| 学習活動例 | 味噌工場を見学して、感じたことを思い出しながら読む |
| 学びの価値 | 味噌工場を見学して、感じたことを思い出しながら読むことで感じる現実性 |
| 学習内容 | 中心になる言葉や文を捉えながら読むこと |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 味噌工場見学 学級園(大豆栽培) 味噌作り体験 |

| | |
|--------------|---------------------------------------|
| 単元名 | 組み立てにそって、物語を書こう |
| 学習活動例 | 武井武雄の絵を見て物語を書き、友だちと読み合う |
| 学びの価値 | 武井武雄の絵を見て物語を書き、友だちと読み合うことで湧き出る創造性 |
| 学習内容 | 「はじめ」「中」「終わり」の文章の組み立て 時・場所・人物・出来事の順序性 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 武井武雄の絵 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | しりょうから分かったことを、すじ道を立てて話そう |
| 学習活動例 | 岡谷の人口の推移や昔や今の写真資料から、読み取ったことをまとめ、発表する |
| 学びの価値 | 岡谷の人口の推移や昔や今の写真資料から、読み取ったことをまとめ、発表することで新たに気づく「ひと・もの・こと」への驚き |
| 学習内容 | 調べた資料をまとめ、組み立てを考えて発表すること |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷の人口の推移や昔や今の写真資料など |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 岡谷かるた |
| 学習活動例 | 岡谷のひと・もの・ことにかかわるかるたをつくり、言葉遊びをする |
| 学びの価値 | 岡谷のひと・もの・ことにかかわるかるたをつくり、言葉遊びをすることで味わう言葉のリズム感 |
| 学習内容 | かるたの仕組みと作り方 五・七・五のリズム |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷の町の中を探検して見つけた「ひと・もの・こと」 |

【社会】

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | わたしたちのまち みんなのまち（学校の周りの探検） |
| 学習活動例 | 地域探検や地図作成を通して、私たちの学校の周りや地域の様子を調べる |
| 学びの価値 | 地域探検や地図作成を通して、私たちの学校の周りや地域の様子を調べることで生まれる身近な地域への興味・関心 |
| 学習内容 | 身近な地域の建造物や公共物、地形や土地利用の様子 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷の町の中を探検して見つけた「ひと・もの・こと」（病院、公園、公民館、商店街、神社、仏閣等） |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | わたしたちの暮らす岡谷市の様子（童画館通り商店街・スワンドーム・諏訪湖ハイツ等） |
| 学習活動例 | 岡谷市にはどのような場所があり、それぞれどのような様子なのか調べる |
| 学びの価値 | 岡谷市にはどのような場所があり、それぞれどのような様子なのか調べることで生まれる視野の広がり |
| 学習内容 | 岡谷市内の建造物や公共物、地形や土地利用の様子 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷の町の中を探検して見つけた「ひと・もの・こと」（岡谷病院、岡谷駅、岡谷市役所、横河川、天竜川、諏訪湖、塩嶺峠等） |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | かわってきた人々の暮らし（シルク：蚕糸博物館 漁業：四ツ手網） |
| 学習活動例 | 蚕糸博物館や諏訪湖に行き、繰糸機や四ツ手網等の古い道具にふれ、道具の工夫によって人々の生活がどのように変わってきたのかを調べる |
| 学びの価値 | 蚕糸博物館や諏訪湖に行き、繰糸機や四ツ手網等の古い道具にふれ、道具の工夫によって人々の生活がどのように変わってきたのかを調べる中で生まれる過去・現在・未来が繋がる時代感 |
| 学習内容 | 身の回りにあるものや道具の変化の様子 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 蚕糸博物館 考古美術館 繰糸機 四ツ手網 等 |

【算数】

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | コマってよく回るね 円と球 |
| 学習活動例 | 工業コマや様々なコマを回して、丸い形について調べる |
| 学びの価値 | 工業コマや様々なコマを回して、丸い形について調べることで感じる図形性質の普遍性 |
| 学習内容 | 円の性質 球の性質 コンパスの使い方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 工業コマ |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 岡谷の施設やイベントから見る 1億までの数 |
| 学習活動例 | 太鼓祭りやつつじ祭り、蚕糸博物館等への参加者数から1万を超える大きな数の表し方や仕組みについて調べる |
| 学びの価値 | 太鼓祭りやつつじ祭り、蚕糸博物館等への参加者数から1万を超える大きな数の表し方や仕組みについて調べることで得られる数量感 |
| 学習内容 | 1万を超える大きな数の表し方や仕組み |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 太鼓祭りやつつじ祭り、蚕糸博物館等への参加者数 |

| | |
|--------------|-------------------------------------|
| 単元名 | 時間と長さ(諏訪湖周) |
| 学習活動例 | 諏訪湖周を調べ、長さの計算の仕方を考える |
| 学びの価値 | 諏訪湖周を調べ、長さの計算の仕方を考えることで得られる時間と長さの量感 |
| 学習内容 | 時刻や時間、長さ、その読み方や求め方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 諏訪湖 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 生まれた時の体重からみつめる重さ |
| 学習活動例 | いろいろなものの重さについて調べ、予想した重さと実際の重さを比べる |
| 学びの価値 | いろいろなものの重さについて調べ、予想した重さと実際の重さを比べることで得られる量感 |
| 学習内容 | 重さとその計り方 計りの使い方 単位の関係 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 自身や友の体重 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 表とグラフ（統計グラフコンクール） |
| 学習活動例 | 岡谷の学習で調べたことや社会生活に関わる資料から読み取ったことを、表やグラフを使って分かりやすく整理する仕方を考える |
| 学びの価値 | 岡谷の学習で調べたことや社会生活に関わる資料から読み取ったことを、表やグラフを使って分かりやすく整理する仕方を考えることで感じる利便性 |
| 学習内容 | 表やグラフの読み方や作り方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 統計グラフコンクール 岡谷について調べていく中で出会った社会生活に関わる資料や数値 |

【理科】

| | |
|--------------|-----------------------------------|
| 単元名 | お蚕さまを育てよう |
| 学習活動例 | お蚕さまはどのような育ち方をするのか調べる |
| 学びの価値 | お蚕さまはどのような育ち方をするのか調べることで感じる生命の不思議 |
| 学習内容 | お蚕様の卵・幼虫・さなぎ・成虫へと変化していく様子 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | お蚕様 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | こん虫のからだを調べよう（諏訪湖の生き物：ユスリカ、トンボ） |
| 学習活動例 | お蚕さまや諏訪湖に生息するユスリカなど、昆虫の体のつくりを調べる |
| 学びの価値 | お蚕さまや諏訪湖に生息するユスリカなど、昆虫の体のつくりを調べることで感じる生命の不思議 |
| 学習内容 | お蚕さまやユスリカ、トンボなどの昆虫の体のつくり |
| 「ひと・もの・こと」活用 | お蚕様 ユスリカ トンボ |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 風やゴムで ものをうごかそう |
| 学習活動例 | 岡谷の企業や工場が持つ力学工業技術にふれ、風やゴムがものを動かす働きを調べる |
| 学びの価値 | 岡谷の企業や工場が持つ力学工業技術に触れることで得られるものを動かす働きの手ごたえ |
| 学習内容 | 風やゴムの力によるものを動かす働き |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷の企業や工場が持つ力学工業技術 |

【音楽】

| | |
|--------------|------------------------------------|
| 単元名 | 横河川に出て味わう春の小川 |
| 学習活動例 | 横河川に行き、春の様子を味わいながら、春の小川を歌う |
| 学びの価値 | 横河川に行き、春の様子を味わいながら、春の小川を歌うことの気持ちよさ |
| 学習内容 | 音の高さに気をつけた歌唱 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 横河川や学校周辺の小川 |

| | |
|--------------|------------------------------------|
| 単元名 | 日本の音楽に親しもう（岡谷太鼓） |
| 学習活動例 | 和太鼓など、日本の楽器の音に親しんだり、お囃子の旋律をつくったりする |
| 学びの価値 | 楽器の音に注目しながらお囃子の旋律をつくるおもしろさ |
| 学習内容 | 太鼓囃子の特徴 和太鼓の打ち方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷太鼓 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 日本の音楽に親しもう |
| 学習活動例 | ピアノカやリコーダーなどの楽器を用いて、ドミノの音で、消防ラッパの旋律をつくったり、弾いたりする |
| 学びの価値 | ピアノカやリコーダーなどの楽器を用いて、ドミノの音で、消防ラッパの旋律をつくったり、弾いたりするおもしろさ |
| 学習内容 | 3つの音とリズムを使った旋律の作り方 五線の書き方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 消防ラッパ |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | リコーダーと仲良しになろう |
| 学習活動例 | リコーダーの演奏の仕方を覚えて、きれいな音で演奏する また、湊小の演奏から、いろいろな種類のリコーダーの音色を聞く |
| 学びの価値 | 息の強さやタンギングに気をつけて音を出したり、湊小の演奏から、いろいろな種類のリコーダーの音色を聞いたりすることで味わうリコーダー奏の心地よさ |
| 学習内容 | リコーダーの演奏の仕方(構え方・穴の閉じ方・音の出し方) |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 湊小の伝統の多種にわたるリコーダーとリコーダー演奏 |

【図工】

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 大すきなものがたり |
| 学習活動例 | 大すきな物語や武井武雄の作品の中に入った気持ちになって、好きな場面を想像し、絵や版に表す |
| 学びの価値 | 大すきな物語や武井武雄の作品の中に入った気持ちになって、好きな場面を想像し、絵や版に表すことの創造性 |
| 学習内容 | 好きな場面の様子を想像し、絵や版に表すこと |
| 「ひと・もの・こと」活用 | イルフ童画館と学芸員 武井武雄 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | クリスタルファンタジー |
| 学習活動例 | 岡谷の企業や工場が持つLED技術にふれ、光を通すものを組み合わせ、光の透き通る世界を作る |
| 学びの価値 | 岡谷の企業や工場が持つLED技術にふれ、光を通すものを組み合わせ、光の透き通る世界を作ることで味わう幻想性 |
| 学習内容 | 光の透過や反射によって映し出されたものや人との組み合わせ方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷の企業や工場が持つLED技術 |

| | |
|--------------|----------------------------------|
| 単元名 | ねんどマイタウン 岡谷 |
| 学習活動例 | 住んでみたい岡谷の町を楽しく想像し、粘土で作る |
| 学びの価値 | 友だちと協力して、想像した岡谷の町を粘土で作る喜び |
| 学習内容 | 粘土を使った立体作り 粘土と身の周りにある自然材料の組み合わせ方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷の町の中を探検して見つけた「ひと・もの・こと」 |

【体育】

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 輝くリンクの上で（スケート） |
| 学習活動例 | やまびこスケートの森の屋内外リンクで、自分の技術に合わせて滑走したり、友と共に楽しみながら滑ったりする |
| 学びの価値 | 自分の技術に合わせて滑走したり、友と共に楽しみながら滑ったりすることで得られる爽快感 |
| 学習内容 | スケートの滑走の仕方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | やまびこスケートの森の屋内外リンク 指導員 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 体づくり・力を合わせて 綱引き(進友会) |
| 学習活動例 | 体づくり運動として綱引きに取り組む中で、友と共に力を合わせることの楽しさを味わう |
| 学びの価値 | 友と共に力を合わせ取り組むことの達成感 |
| 学習内容 | 綱を引く時の体の使い方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 進友会 綱引き大会 運動会 |

| | |
|--------------|---------------------------------|
| 単元名 | 体づくり・気持ちよく走ろう 湖畔マラソン |
| 学習活動例 | 湖畔のマラソンコースを利用し、自分の体力に合わせて長距離を走る |
| 学びの価値 | 自分の体力に合わせて長距離を走ることで得られる気持ちよさ |
| 学習内容 | 長い距離を走る際の体の使い方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 諏訪湖畔のマラソンコース |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | みんなで踊ろう 表現ダンス(花笠・岡谷おどり・ごったみなこい) |
| 学習活動例 | 岡谷に伝わる踊りや地域に慣れ親しんだダンスを、友と共に表現の仕方を工夫しながら踊る |
| 学びの価値 | 友と共に表現の仕方を工夫しながら踊ることで得られる一体感 |
| 学習内容 | 表現ダンスにおける体の使い方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 花笠 岡谷おどり ごったみなこい |

【道徳】

| | |
|--------------|--|
| 題材名 | 岡谷の『ひと』に学ぶ道徳 (片倉兼太郎、武居代次郎、武井五兵衛、小口太郎、武井武雄等) (C 郷土を愛する態度) |
| 学習活動例 | 岡谷の偉人の業績、ひととなりに触れ、先人の努力や郷土への思いに触れ、自らの生き方を考える |
| 学びの価値 | 岡谷の偉人の業績、ひととなりに触れることで感じる先人の努力や郷土へ畏敬の念 |
| 学習内容 | 岡谷の生んだ歴史的・文化的に名を馳せた人々 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 片倉兼太郎、武居代次郎、武井五兵衛、小口太郎、武井武雄 |

| | |
|--------------|---|
| 題材名 | 岡谷の『ひと』に学ぶ道徳 (見守り隊 消防団 等) (C 勤労・公共の精神) |
| 学習活動例 | 地域の人々の暮らしをよくするために、自身の時間を割き活動している人々の取り組みやひととなりに触れ、社会に奉仕することの意味を考える |
| 学びの価値 | 地域の人々の暮らしをよくするために、自身の時間を割き活動している人々の苦労や努力に思いを致す中で感じる価値葛藤 |
| 学習内容 | 地域の人々の暮らしをよくするために尽力している人々 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 見守り隊 消防団 |

| | |
|--------------|--|
| 題材名 | 岡谷の『もの』に学ぶ道徳 (蚕霊供養塔 等) (C 伝統と文化の尊重) |
| 学習活動例 | 世界で唯一の虫の供養塔に触れ、郷土の歴史と文化を大切にしてきた歩みとそこに暮らす自らの生き方を考える |
| 学びの価値 | 人と共に歩んできたお蚕様、お蚕様と共に歩んできた人々との間にある長い繋がりから見つめる営み |
| 学習内容 | 虫に敬称を付け呼んできたこと背景 虫を供養することの意味 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 蚕霊供養塔(照光寺) 岡谷蚕糸博物館 |

| | |
|--------------|--|
| 題材名 | 岡谷の『こと』に学ぶ道徳 (御柱、太鼓祭り 等) (C 伝統と文化の尊重) |
| 学習活動例 | 岡谷や諏訪地方に伝わる祭りや伝統芸能から、郷土の歴史と文化を大切にしてきた歩みとそこに暮らす自らの生き方を考える |
| 学びの価値 | 地域に伝わる祭りや伝統芸能に参加したり調べたりする中で感じる地域の繋がり |
| 学習内容 | 地域に伝わる祭りや伝統芸能の歴史・内容 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 御柱 木遣り 花笠 長持 太鼓祭り |

【特別活動】

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 【学校行事】 遠足:岡谷ならではの学習と関連した見学地に行こう (諏訪湖一周、やまびこ公園、出早公園等) |
| 学習活動例 | 地図を持って、岡谷の道や地形を確かめながら歩いたり、見学地の様子を調べたりする |
| 学びの価値 | 自らの足で赴き、見聞きし、体験することを通して得られる実感 |
| 学習内容 | 目的地や見学地の自然環境や地形 目的地や見学地の実働の様子や働く人たちの姿 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 諏訪湖一周 やまびこ公園 出早公園 工場 諏訪湖周クリーンセンター(ecoポッポ)等 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 【学校行事】 運動会:種目「よいさ～御柱」 |
| 学習活動例 | 児童会種目やPTA種目として、御柱のように楽しくみんなで一致協力して柱を曳く |
| 学びの価値 | 運動会や学校レク、PTA行事などで、親子や地域が共に力を合わせて取り組むことのできる行事や企画を通して得られる一体感 |
| 学習内容 | 多くの人々の手や力が集まって成し遂げることのできる活動のあり方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 御柱のような曳行企画 |

| | |
|--------------|------------------------------------|
| 単元名 | 【学校行事】 よりきれいな湖に 諏訪湖清掃 |
| 学習活動例 | 年2回行われる諏訪湖清掃に参加し、地域の人たちと共に、奉仕活動をする |
| 学びの価値 | 地域の人々と共に、諏訪湖清掃や地域清掃に参加していく中で培う公共心 |
| 学習内容 | 環境整備 地域貢献 公共奉仕 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 諏訪湖清掃 地域清掃 公民館清掃 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 【学級活動】 心をひとつに クラスのみんなで (太鼓、ダンス、諏訪湖よさこい、綱引き、エースドッチボール) |
| 学習活動例 | 岡谷に根ざした祭りやスポーツに、クラスのみんなで一致団結して取り組む |
| 学びの価値 | 岡谷に根ざした祭りやスポーツに、同じ目標に向かい、クラスのみんなで一致団結して取り組むことで得られる一体感と達成感 |
| 学習内容 | 協働していくことの意味 岡谷に根ざした祭りやスポーツの内容 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 太鼓、ダンス、諏訪湖よさこい、綱引き、エースドッチボール |

平成28年度 岡谷スタンダードカリキュラム 単元例 4学年

【総合的な学習の時間】

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | それいけ カニロボちゃん（ものづくり・ロボット学習） |
| 学習活動例 | テクノプラザ岡谷で、ものづくりの体験活動をしたり、多脚ロボット(カニロボちゃん)を遠隔操作するプログラミングをしたりする |
| 学びの価値 | テクノプラザ岡谷で、ものづくりの体験活動をしたり、多脚ロボット(カニロボちゃん)を遠隔操作するプログラミングをしたりすることを通して、岡谷の工業やものづくりの技術に触れることで感じるふるさと岡谷への所属感 |
| 学習内容 | 体験活動を通じた部品加工の仕方 身近な材料を使った手作りロボットの仕組み パソコン上でプログラミングされた多脚ロボットの操作方法 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | テクノプラザ岡谷 市内企業(アトラス) 市工業振興課 部品加工技術 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 大きくなってね かわいい赤ちゃん（乳幼児との交流） |
| 学習活動例 | 相手意識や目的意識に立ち、各地区の乳幼児サークルとの交流を企画する中で、他を思いやることの大切さを考える |
| 学びの価値 | 相手意識や目的意識に立ち、各地区の乳幼児サークルとの交流を企画する中で生まれる他を思いやることの大切さと必要感 |
| 学習内容 | 交流活動の企画・準備・運営の手順 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 各地区の乳幼児サークル 厚生保護女性会 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | まとめて分かった岡谷の魅力(統計グラフコンクール) |
| 学習活動例 | 国語や社会、算数、理科など各教科において取り組んできた岡谷の学習で調べたことを表やグラフにまとめ、岡谷の魅力を探る |
| 学びの価値 | 岡谷について調べてきたことを表やグラフにまとめ、岡谷の魅力を探る中で味わう達成感 |
| 学習内容 | 各教科、領域における岡谷ならではの学びに関わる内容 グラフや表の表し方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 統計グラフコンクール |

【国語】

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 【話すこと・聞くこと】 |
| 学習活動例 | 岡谷のひと・もの・ことに触れ、分かったことや感じたこと、考えたことをもとに、発表や討論(ディベート)をする |
| 学びの価値 | 岡谷のひと・もの・ことに触れ、分かったことや感じたこと、考えたことをもとに、発表や討論(ディベート)をすることで得られる達成感 |
| 学習内容 | 聞き手に分かりやすい話し方 話し手に目と耳と心に向けた聞き方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 各教科・領域の中で調べたり考えたりしてきた岡谷ならではの「ひと・もの・こと」 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 【読むこと】 |
| 学習活動例 | 地域の素材や教材に触れる中で、岡谷のひと・もの・ことにかかわる資料や物語を読む |
| 学びの価値 | 地域の素材や教材に触れる中で、岡谷のひと・もの・ことにかかわる資料や物語を読むことで感じる地域のつながり |
| 学習内容 | 地域の素材や教材と関連した資料や物語を読むこと |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷の素材や教材と関連した資料や物語 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 【書くこと】 |
| 学習活動例 | 岡谷のひと・もの・ことに触れ、分かったことや感じたこと、考えたことを新聞、詩、短歌、俳句、作文、パンフレット、リーフレット、書写に表す |
| 学びの価値 | 岡谷のひと・もの・ことに触れ、分かったことや感じたこと、考えたことを新聞、詩、短歌、俳句、作文、パンフレット、リーフレット、書写に表すことで振り返る自己の学び |
| 学習内容 | 各教科・領域の中で触れてきた岡谷ならではの学びを、新聞、詩、短歌、俳句、作文、パンフレット、リーフレット、書写などで表すこと |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 各教科・領域の中で調べたり考えたりしてきた岡谷ならではの「ひと・もの・こと」 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 新聞を作ろう |
| 学習活動例 | 社会科や総合の時間に調べた岡谷の人・もの・ことの中から、知らせたいことを選んで新聞記事を書く |
| 学びの価値 | 社会科や総合の時間に調べた岡谷の人・もの・ことの中から、知らせたいことを選び、割付を考え、新聞記事を作り上げることの喜び |
| 学習内容 | 新聞の特徴と作り方 取材の仕方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 各教科・領域の中で調べたり考えたりしてきた岡谷ならではの「ひと・もの・こと」 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | だれもがかかわり合えるように |
| 学習活動例 | 町の中にあるバリアフリーやユニバーサルデザインについて調べ、分かりやすく発表する |
| 学びの価値 | 岡谷市の公共環境を見つめていく中で、誰もがよりよく関わり合うということについて考えることから生じる他者意識 |
| 学習内容 | 市内公共施設内外におけるバリアフリーやユニバーサルデザイン化の様子 筋道を立てて話したり、話の中心に気をつけて聞くこと |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 公共施設(建物や公園など) |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 「岡谷紹介リーフレット」をつくろう |
| 学習活動例 | 説明の仕方を工夫して、岡谷市の魅力を分かりやすく紹介するリーフレットを作る |
| 学びの価値 | 説明の仕方を工夫して、岡谷市の魅力を分かりやすく紹介できたことで得られる達成感 |
| 学習内容 | 写真と文章を対応させながら書くこと |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 各教科・領域の中で調べたり考えたりしてきた岡谷ならではの「ひと・もの・こと」 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | ウナギのなぞを追って |
| 学習活動例 | うなぎの生態やうなぎの町岡谷の食文化を調べ、興味を持ったことと繋げて『ウナギのなぞを追って』の説明文を読む |
| 学びの価値 | うなぎの生態やうなぎの町岡谷の食文化を調べたことと、『ウナギのなぞを追って』の説明文とを繋げて読むことで抱く興味関心 |
| 学習内容 | 事実と考察の内容をおさえて読むこと 自分の興味を持ったところを中心に、文章を要約して読むこと |
| 「ひと・もの・こと」活用 | うなぎの町岡谷 岡谷各地の川魚店 |

【社会】

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | くらしを守る（消防中央司令室、消防団） |
| 学習活動例 | 広域化した中央司令室の様子から、消防署や消防団などの関係諸機関が連携し、災害や事故を未然に防ごうとしている人々の努力や仕組みを調べる |
| 学びの価値 | 広域化した中央司令室の様子から、消防署や消防団などの関係諸機関が連携し、災害や事故を未然に防ごうとしている人々の努力や仕組みを調べることで考える地域の安全性 |
| 学習内容 | 災害や事故、事件の未然の防止と発生時の対応の仕方・関係諸機関の連携の仕方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 消防団 消防署 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 水はどこから（岡谷市出前授業、遠足で浄水場・水源の森へ）(塩尻峠：分水嶺) |
| 学習活動例 | 水源や浄水場の様子から、私たちの生活に欠かせない水が、どのようにつくられ、送られてくる様子を調べる |
| 学びの価値 | 水源や浄水場の様子から、私たちの生活に欠かせない水が、どのようにつくられ、送られてくるのかを調べることで考えるくらしの安全性と利便性 |
| 学習内容 | 水の使われ方と循環・浄化 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷市出前授業 浄水場 水源の森(横河山) 塩尻峠：分水嶺 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | ごみのしまつと利用（広域の清掃工場：諏訪湖周クリーンセンター） |
| 学習活動例 | 広域化した清掃工場の様子から、ごみの行方や処理されていく工夫を調べる |
| 学びの価値 | 広域化した清掃工場の様子から、ごみの行方や処理されていく工夫を調べることで考える市町村連携の重要性 |
| 学習内容 | ごみ処理の様子や工夫 ごみ処理の課題や市町村連携 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 諏訪湖周クリーンセンター |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 郷土の発展につくす（武井五兵衛、永田徳本、片倉兼太郎、武居代次郎） |
| 学習活動例 | 郷土の発展に尽くした武井五兵衛は、地域の人々の願い対して、どのようなことをしたのかを調べる |
| 学びの価値 | 地域に今も残る歴史や地域の発展に尽くした人々の働きを調べることで考える郷土愛 |
| 学習内容 | 水の少ない地域に水を引いた人とその努力 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 武井五兵衛(五兵衛せぎ) 永田徳本(医学) 片倉兼太郎(製糸業) 武居代次郎(諏訪式操糸機) など |

【算数】

| | |
|--------------|------------------------------------|
| 単元名 | 木落とし坂の角度は何度（角とその大きさ） |
| 学習活動例 | いろいろな角の大きさについて調べたり、測ったりする |
| 学びの価値 | いろいろな角の大きさについて調べたり、測ったりすることで養う角度感覚 |
| 学習内容 | 角の大きさ 角の測り方と書き方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 木落とし坂の角度 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 高速道路の橋げたや線路の橋脚からみる垂直・平行と四角形（垂直・平行と四角形） |
| 学習活動例 | 高速道路の橋げたや線路の橋脚を見て、直角の交わり方を調べる |
| 学びの価値 | 身の回りの様々なものの中から垂直や平行を探して、その性質を調べることで味わう生活とのつながり |
| 学習内容 | 垂直や平行の性質 垂直や平行な直線の書き方 いろいろな四角形の性質 いろいろな四角形の書き方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 高速道路の橋げた 線路の橋脚 市役所庁舎など |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 岡谷市の予算の内訳から見る1億をこえる数（一億をこえる数） |
| 学習活動例 | 岡谷市の予算の内訳から、1億を超える数の読み方や書き方を調べていく。 |
| 学びの価値 | 岡谷市の予算の内訳から、1億を超える数の読み方や書き方を調べていくことで養う数量感 |
| 学習内容 | 1億を超える数の仕組み |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷市の予算の内訳 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | しきつめて測ろう 岡谷市の面積(面積) |
| 学習活動例 | 岡谷市の縮図上に1平方センチメートル方眼を敷き詰め、岡谷市の面積を求め、実際の面積と比較する |
| 学びの価値 | 岡谷市の縮図上に1平方センチメートル方眼を敷き詰め、岡谷市の面積を求め、実際の面積と比較していく作業により量感覚を掴むことのおもしろさ |
| 学習内容 | 大きな面積の表し方と求め方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷市の面積 岡谷市の土地利用 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 折れ線グラフ（統計グラフコンクール） |
| 学習活動例 | 岡谷の学習で調べたことや社会生活に関わる資料から読み取ったことを、変わり方のよく分かる折れ線グラフに表していく |
| 学びの価値 | 岡谷の学習で調べたことや社会生活に関わる資料から読み取ったことを、変わり方のよく分かる折れ線グラフに表していくことで感じる利便性 |
| 学習内容 | 折れ線グラフの読み方と書き方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 統計グラフコンクール 岡谷について調べていく中で出会った社会生活に関わる資料や数値 |

【理科】

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | ものの温まり方（味噌をつかって） |
| 学習活動例 | ビーカーの中に味噌を入れ、水は温まるときに、どんな動きをするのかを調べる |
| 学びの価値 | 水や空気は熱せられた部分が上方に移動して全体が温まっていくことを味噌を使って確かめる視覚性 |
| 学習内容 | 金属や水、空気の温まり方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 味噌 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 水のすがたと温度（御神渡り） |
| 学習活動例 | 諏訪湖の御神渡り様子から、水のすがたは、温度によって、どのように変わるのかを調べる |
| 学びの価値 | 諏訪湖の御神渡り様子から、水のすがたは、温度によって、どのように変わるのかを調べることで味わう神秘性 |
| 学習内容 | 水の状態変化(固体・液体・気体) |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 諏訪湖の御神渡り |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | とじこめた空気と水の性質 |
| 学習活動例 | 岡谷の企業や工場が持つピストン(空気圧)加工技術にふれ、とじこめた勇氣や水の体積変化を調べる |
| 学びの価値 | 岡谷の企業や工場が持つピストン(空気圧)加工技術にふれ、とじこめた勇氣や水の体積変化を調べることで感じる優れた地域の技術力 |
| 学習内容 | とじこめた空気と水の性質 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷の企業や工場が持つピストン(空気圧)加工技術 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 乾電池や光電池のはたらき（京セラ） |
| 学習活動例 | 岡谷の企業や工場が持つソーラー技術にふれ、光電池に当てる光の強さを変えて光電池の性質を調べる |
| 学びの価値 | 岡谷の企業や工場が持つソーラー技術にふれ、光電池に当てる光の強さを変えて光電池の性質を調べることで感じる優れた地域の技術力 |
| 学習内容 | 乾電池や光電池の性質 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷の企業や工場が持つソーラー技術 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 磁石の性質 |
| 学習活動例 | 岡谷の企業や工場が持つ磁石加工技術にふれ、極の仕組みや鉄を引きつけるなどの磁石の性質を調べる |
| 学びの価値 | 岡谷の企業や工場が持つ磁石加工技術にふれ、極の仕組みや鉄を引きつけるなどの磁石の性質を調べることで感じる優れた地域の技術力 |
| 学習内容 | 磁石の性質 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷の企業や工場が持つ磁石加工技術 |

【音楽】

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 旋律の特徴を感じ取ろう（とんび 諏訪湖に行つて） |
| 学習活動例 | 諏訪湖に行き、とんびが羽ばたく様子を見ながら、旋律の音の上がり下がりや強さを工夫しながら、『とんび』の歌を歌う |
| 学びの価値 | 空に大きな輪を描きゆつたりと飛ぶとんびを見ながら歌う心地よさ |
| 学習内容 | 旋律の音の動きを感じ取つて、強さを工夫しながら歌うこと |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 諏訪湖 とんび |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | いろいろな音のひびきを感じ取ろう（打楽器の音楽：岡谷太鼓） |
| 学習活動例 | 太鼓や他の打楽器などを使い、音の響きを確かめながら、鳴らし方を工夫して演奏する |
| 学びの価値 | 太鼓や他の打楽器などを使い、音の響きを確かめながら、鳴らし方を工夫して演奏するおもしろさ |
| 学習内容 | 音色や音の組み合わせの違い 和太鼓の打ち方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷太鼓 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 日本の音楽に親しもう |
| 学習活動例 | ピアノカやリコーダーなどの楽器を用いて、ドミノの音で、消防ラッパの旋律をつくつたり、弾いたりする |
| 学びの価値 | ピアノカやリコーダーなどの楽器を用いて、ドミノの音で、消防ラッパの旋律をつくつたり、弾いたりするおもしろさ |
| 学習内容 | 3つの音とリズムを使った旋律の作り方 五線の書き方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 消防ラッパ |

【図工】

| | |
|--------------|----------------------------|
| 単元名 | 武井武雄ワールド |
| 学習活動例 | 武井武雄作品から発想を膨らませ、絵や版画に表す |
| 学びの価値 | 武井武雄作品から発想を膨らませ、絵や版画に表す創造性 |
| 学習内容 | 武井武雄の世界を絵や版に表すこと |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 武井武雄作品 イルフ童画館 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 夢のまち 岡谷へようこそ |
| 学習活動例 | 段ボールや紙などをいろいろな方法で組み合わせ、みんなで協力して、未来の岡谷のまちを作る |
| 学びの価値 | 段ボールや紙などをいろいろな方法で組み合わせ、未来の岡谷のまちをみんなで力を合わせて作る協働意識 |
| 学習内容 | 段ボールを組み合わせた立体造形 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷の町の建物 |

| | |
|--------------|--------------------------------|
| 単元名 | 岡谷に咲く花 |
| 学習活動例 | 市の花つつじや学校ならではの植物を描く |
| 学びの価値 | 市の花つつじや学校ならではの植物を描くことで培う地域への思い |
| 学習内容 | 花や緑の描写 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 市の花つつじ 学校ならではの植物 鶴峰公園 |

【体育】

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 輝くリンクの上で（スケート） |
| 学習活動例 | やまびこスケートの森の屋内外リンクで、自分の技術に合わせて滑走したり、友と共に楽しみながら滑ったりする |
| 学びの価値 | 自分の技術に合わせて滑走したり、友と共に楽しみながら滑ったりすることで得られる爽快感 |
| 学習内容 | スケートの滑走の仕方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | やまびこスケートの森の屋内外リンク 指導員 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 体づくり・力を合わせて 綱引き（進友会） |
| 学習活動例 | 体づくり運動として綱引きに取り組む中で、友と共に力を合わせることの楽しさを味わう |
| 学びの価値 | 友と共に力を合わせ取り組むことの達成感 |
| 学習内容 | 綱を引く時の体の使い方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 進友会 綱引き大会 運動会 |

| | |
|--------------|---------------------------------|
| 単元名 | 体づくり・気持ちよく走ろう 湖畔マラソン |
| 学習活動例 | 湖畔のマラソンコースを利用し、自分の体力に合わせて長距離を走る |
| 学びの価値 | 自分の体力に合わせて長距離を走ることで得られる気持ちよさ |
| 学習内容 | 長い距離を走る際の体の使い方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 諏訪湖畔のマラソンコース |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | みんなで踊ろう 表現ダンス(花笠・岡谷おどり・ごったみなこい) |
| 学習活動例 | 岡谷に伝わる踊りや地域に慣れ親しんだダンスを、友と共に表現の仕方を工夫しながら踊る |
| 学びの価値 | 友と共に表現の仕方を工夫しながら踊ることで得られる一体感 |
| 学習内容 | 表現ダンスにおける体の使い方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 花笠 岡谷おどり ごったみなこい |

【道徳】

| | |
|--------------|--|
| 題材名 | 岡谷の『ひと』に学ぶ道徳 (片倉兼太郎、武居代次郎、武井五兵衛、小口太郎、武井武雄等) (C 郷土を愛する態度) |
| 学習活動例 | 岡谷の偉人の業績、ひととなりに触れ、先人の努力や郷土への思いに触れ、自らの生き方を考える |
| 学びの価値 | 岡谷の偉人の業績、ひととなりに触れることで感じる先人の努力や郷土へ畏敬の念 |
| 学習内容 | 岡谷の生んだ歴史的・文化的に名を馳せた人々 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 片倉兼太郎、武居代次郎、武井五兵衛、小口太郎、武井武雄 |

| | |
|--------------|---|
| 題材名 | 岡谷の『ひと』に学ぶ道徳 (見守り隊 消防団 等) (C 勤労・公共の精神) |
| 学習活動例 | 地域の人々の暮らしをよくするために、自身の時間を割き活動している人々の取り組みやひととなりに触れ、社会に奉仕することの意味を考える |
| 学びの価値 | 地域の人々の暮らしをよくするために、自身の時間を割き活動している人々の苦労や努力に思いを致す中で感じる価値葛藤 |
| 学習内容 | 地域の人々の暮らしをよくするために尽力している人々 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 見守り隊 消防団 |

| | |
|--------------|--|
| 題材名 | 岡谷の『もの』に学ぶ道徳 (蚕霊供養塔 等) (C 伝統と文化の尊重) |
| 学習活動例 | 世界で唯一の虫の供養塔に触れ、郷土の歴史と文化を大切にしてきた歩みとそこに暮らす自らの生き方を考える |
| 学びの価値 | 人と共に歩んできたお蚕様、お蚕様と共に歩んできた人々との間にある長い繋がりから見つめる営み |
| 学習内容 | 虫に敬称を付け呼んできたことの意味 虫を供養することの意味 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 蚕霊供養塔(照光寺) 岡谷蚕糸博物館 |

| | |
|--------------|--|
| 題材名 | 岡谷の『こと』に学ぶ道徳 (御柱、太鼓祭り 等) (C 伝統と文化の尊重) |
| 学習活動例 | 岡谷や諏訪地方に伝わる祭りや伝統芸能から、郷土の歴史と文化を大切にしてきた歩みとそこに暮らす自らの生き方を考える |
| 学びの価値 | 地域に伝わる祭りや伝統芸能に参加したり調べたりする中で感じる地域の繋がり |
| 学習内容 | 地域に伝わる祭りや伝統芸能の歴史・内容 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 御柱 木遣り 花笠 長持 太鼓祭り |

【特別活動】

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 【学校行事】遠足：岡谷ならではの学習と関連した見学地に行こう (諏訪湖一周、やまびこ公園、出早公園等) |
| 学習活動例 | 地図を持って、岡谷の道や地形を確かめながら歩いたり、見学地の様子を調べたりする |
| 学びの価値 | 自らの足で赴き、見聞きし、体験することを通して得られる実感 |
| 学習内容 | 目的地や見学地の自然環境や地形 目的地や見学地の実働の様子や働く人たちの姿 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 諏訪湖一周 やまびこ公園 出早公園 工場 諏訪湖周クリーンセンター(ecoポッポ)等 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 【学校行事】運動会：種目「よいさ～御柱」 |
| 学習活動例 | 児童会種目やPTA種目として、御柱のように楽しくみんなで一致協力して柱を曳く |
| 学びの価値 | 運動会や学校レク、PTA行事などで、親子や地域が共に力を合わせて取り組むことのできる行事や企画を通して得られる一体感 |
| 学習内容 | 多くの人々の手や力が集まって成し遂げることのできる活動のあり方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 御柱のような曳行企画 |

| | |
|--------------|------------------------------------|
| 単元名 | 【学校行事】よりきれいな湖に 諏訪湖清掃 |
| 学習活動例 | 年2回行われる諏訪湖清掃に参加し、地域の人たちと共に、奉仕活動をする |
| 学びの価値 | 地域の人々と共に、諏訪湖清掃や地域清掃に参加していく中で培う公共心 |
| 学習内容 | 環境整備 地域貢献 公共奉仕 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 諏訪湖清掃 地域清掃 公民館清掃 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 【学級活動】心をひとつに クラスのみんなで (太鼓、ダンス、諏訪湖よさこい、綱引き、エースドッチボール) |
| 学習活動例 | 岡谷に根ざした祭りやスポーツに、クラスみんなで一致団結して取り組む |
| 学びの価値 | 岡谷に根ざした祭りやスポーツに、同じ目標に向かい、クラスみんなで一致団結して取り組むことで得られる一体感と達成感 |
| 学習内容 | 協働していくことの意味 岡谷に根ざした祭りやスポーツの内容 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 太鼓、ダンス、諏訪湖よさこい、綱引き、エースドッチボール |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 【クラブ活動】名人・達人に学ぶ |
| 学習活動例 | 地域講師に教わりながら、岡谷で親しまれている伝統文化や伝承遊びなどに触れ、友と共にその遊び方や表現の仕方を工夫する |
| 学びの価値 | 地域講師に教わりながら、岡谷で親しまれている伝統文化や伝承遊びなどに触れ、友と共にその遊び方や表現の仕方を工夫することで感じる地域とのつながり |
| 学習内容 | クラブごとの学習内容 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 地域講師 |

平成28年度 岡谷スタンダードカリキュラム 単元例 5学年

【総合的な学習の時間】

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | それいけ カニロボちゃん (ものづくり・ロボット学習) |
| 学習活動例 | テクノプラザ岡谷で、ものづくりの体験活動をしたり、多脚ロボット(カニロボちゃん)を遠隔操作するプログラミングをしたりする |
| 学びの価値 | テクノプラザ岡谷で、ものづくりの体験活動をしたり、多脚ロボット(カニロボちゃん)を遠隔操作するプログラミングをしたりすることを通して、岡谷の工業やものづくりの技術に触れることで感じるふるさと岡谷への所属感 |
| 学習内容 | 多脚ロボットの複雑な動きの仕組み パソコンでの遠隔操作によるロボット操作の組み合わせ |
| 「ひと・もの・こと」活用 | テクノプラザ岡谷 市内企業(アトラス) 市工業振興課 部品加工技術 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | わたしたちは大豆マン さあ味噌作り |
| 学習活動例 | 工場の数がとても多く、高い品質が認められている岡谷市の味噌作りを調べたり、味噌を作ったりする |
| 学びの価値 | 工場の数がとても多く、高い品質が認められている岡谷市の味噌作りを調べたり、味噌を作ったりすることで気づく食品加工の良質性 |
| 学習内容 | 味噌の作り方 様々な形に姿を変える大豆の特性 味噌作りの歴史 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 味噌工場 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | みんなこいこい 創作ダンス |
| 学習活動例 | 学級の雰囲気が表れるようなダンスを創作し、クラスみんなで心を合わせて表現する |
| 学びの価値 | 学級の雰囲気が表れるようなダンスを創作し、クラスみんなで心を合わせて表現することで生まれる団結心と達成感 |
| 学習内容 | 振り付けの仕方や踊り方 隊列の組み方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | みなこいわっさか 太鼓祭り ごったみなこい |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | まとめて分かった岡谷の魅力(統計グラフコンクール) |
| 学習活動例 | 国語や社会、算数、理科など各教科において取り組んできた岡谷の学習で調べたことを表やグラフにまとめ、岡谷の魅力を探る |
| 学びの価値 | 岡谷について調べてきたことを表やグラフにまとめ、岡谷の魅力を探る中で味わう達成感 |
| 学習内容 | 各教科、領域における岡谷ならではの学びに関わる内容 グラフや表の表し方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 統計グラフコンクール |

【国語】

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 【話すこと・聞くこと】 |
| 学習活動例 | 岡谷のひと・もの・ことに触れ、分かったことや感じたこと、考えたことをもとに、発表や討論(ディベート)をする |
| 学びの価値 | 岡谷のひと・もの・ことに触れ、分かったことや感じたこと、考えたことをもとに、発表や討論(ディベート)をすることで得られる達成感 |
| 学習内容 | 聞き手に分かりやすい話し方 話し手に目と耳と心を向けた聞き方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 各教科・領域の中で調べたり考えたりしてきた岡谷ならではの「ひと・もの・こと」 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 【読むこと】 |
| 学習活動例 | 地域の素材や教材に触れる中で、岡谷のひと・もの・ことにかかわる資料や物語を読む |
| 学びの価値 | 地域の素材や教材に触れる中で、岡谷のひと・もの・ことにかかわる資料や物語を読むことで感じる地域のつながり |
| 学習内容 | 地域の素材や教材と関連した資料や物語を読むこと |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷の素材や教材と関連した資料や物語 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 【書くこと】 |
| 学習活動例 | 岡谷のひと・もの・ことに触れ、分かったことや感じたこと、考えたことを新聞、詩、短歌、俳句、作文、パンフレット、リーフレット、書写に表す |
| 学びの価値 | 岡谷のひと・もの・ことに触れ、分かったことや感じたこと、考えたことを新聞、詩、短歌、俳句、作文、パンフレット、リーフレット、書写に表すことで振り返る自己の学び |
| 学習内容 | 各教科・領域の中で触れてきた岡谷ならではの学びを、新聞、詩、短歌、俳句、作文、パンフレット、リーフレット、書写などで表すこと |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 各教科・領域の中で調べたり考えたりしてきた岡谷ならではの「ひと・もの・こと」 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 明日をつくるわたしたち |
| 学習活動例 | 身の回りにある問題を探し、自分の考えをまとめ、提案書を書く |
| 学びの価値 | 自分たちの暮らしの中でよりよくしたいことを考えていく中で感じる自身と地域とのつながり |
| 学習内容 | 計画的な話し合い方 提案書の書き方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 各教科・領域の中で調べたり考えたりしてきた岡谷ならではの「ひと・もの・こと」 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | グラフや表を用いて書こう (統計グラフコンクールに向けて) |
| 学習活動例 | 岡谷の学習で調べたことや社会生活に関わる資料から読み取ったことを表にし、自分の考えをまとめる |
| 学びの価値 | 岡谷の学習で調べたことや社会生活に関わる資料から読み取ったことを表にし、自分の考えをまとめることで養う思考力と判断力 |
| 学習内容 | 説得力のある文章の書き方 理由づけを明確にした説明の仕方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 各教科・領域の中で調べたり考えたりしてきた岡谷ならではの「ひと・もの・こと」 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 百年後のふるさとを守る |
| 学習活動例 | 人物の生き方や考え方を、岡谷で起きた災害と関わらせながら考える |
| 学びの価値 | 大地震からの復興に携わった人物についての伝記を、岡谷で起きた災害と重ねながら読むことで生まれる人の生き方や考え方への共感 |
| 学習内容 | 伝記の特徴 伝記に表れる人物の生き方や考え方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷で起きた災害 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 1枚の写真から |
| 学習活動例 | 岡谷のひと・もの・ことを写した写真を出発点として、自分だけの物語を書く |
| 学びの価値 | 岡谷のひと・もの・ことを写した写真を出発点として、自分だけの物語を書くことで感じる岡谷の情景のよさとそこで暮らす自身の歩みとの重ね合わせ |
| 学習内容 | 短編集の作り方 書き出しの工夫の仕方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 各教科・領域の中で調べたり考えたりしてきた岡谷ならではの「ひと・もの・こと」 |

【社会】

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 私たちの国土（岡谷のカーネーションづくり） |
| 学習活動例 | カーネーションづくりの様子から、寒暖差の大きい気候が、どのように栽培に生かされているか調べる |
| 学びの価値 | カーネーションづくりの様子から、寒暖差の大きい気候が、どのように栽培に生かされているか調べることで考える岡谷の地理的条件 |
| 学習内容 | 岡谷の地形的特徴を生かした花卉栽培の様子 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | グリーンバレーファーム（鮎沢農園）：上の原 樋沢のカーネーション農家 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 私たちの生活と食料生産（水産業：わかさぎ・うなぎ） |
| 学習活動例 | 諏訪湖や天竜川の漁業を通して、水産業の盛んな地域では、どのようにして私たちの生活を支えているのかを考える |
| 学びの価値 | 諏訪湖や天竜川の漁業を通して考える地域に根ざした食料生産 |
| 学習内容 | 暮らしを支える食料生産 地場水産業の様子 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 諏訪湖や天竜川の漁業 わかさぎ うなぎ・川魚加工業 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 私たちの生活と工業生産 （工業：中部テクノ・岡谷精密工業・みくに工業・池戸製作所・京セラ・沖電線 等） |
| 学習活動例 | 岡谷の企業や工場で働く人々のものづくりへの工夫や努力にふれる中で、私たちの生活を豊かにする日本の工業生産について調べる |
| 学びの価値 | 岡谷の企業や工場で働く人々のものづくりへの工夫や努力にふれることで感じる岡谷の持つ工業技術の良質性 |
| 学習内容 | 暮らしを支える工業生産 岡谷の工業の様子 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 中部テクノ・岡谷精密工業・みくに工業・池戸製作所・京セラ・沖電線 等 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 情報化した社会とわたしたちの生活 (LCV, 市民新聞、長野日報、信毎、広報) |
| 学習活動例 | 地元の報道機関を取り上げ、私たちの生活の中で、情報が果たす役割を調べる |
| 学びの価値 | 地元の報道機関を取り上げ、私たちを取り巻く情報について調べる中で考える情報が果たす役割の重要性 |
| 学習内容 | 情報産業と国民生活との関わり |
| 「ひと・もの・こと」活用 | LCV, 市民新聞、長野日報、信毎、広報 等 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 自然災害を防ぐ (岡谷市豪雨災害) |
| 学習活動例 | 岡谷の豪雨災害を取り上げ、自然災害から私たちの生活を守るために、どんな取り組みがされているか調べる |
| 学びの価値 | 岡谷の豪雨災害を取り上げ、自然災害から私たちの生活を守るために、どんな取り組みがされているか調べることで高まる防災意識 |
| 学習内容 | 災害防止や対外対策の取り組み 岡谷市豪雨災害の様子 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷市豪雨災害 消防団 |

【算数】

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 岡谷市民の中に見る平均 |
| 学習活動例 | 岡谷市の様々な統計から、ならした数の大きさを比べる |
| 学びの価値 | 岡谷市の様々な統計から、ならした数の大きさを比べることで感じる今後の傾向の見通しをもつことのよさ |
| 学習内容 | 平均の定義と平均の利用の仕方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷市の様々な統計資料 |

| | |
|--------------|--------------------------------|
| 単元名 | 市の予算を市民一人あたりで計算すると |
| 学習活動例 | 市の予算配分から、単位量あたりの経費を比べる |
| 学びの価値 | 市の予算配分から、単位量あたりの経費を比べることのおもしろさ |
| 学習内容 | 単位量あたりの大きさ |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷市の予算 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 工業ゴマから考える円と正多角形 |
| 学習活動例 | コマの回り方から正多角形と円の関係性を調べる |
| 学びの価値 | コマの回り方から正多角形と円の関係性を調べることで感じる円がもつ特性の不思議さ |
| 学習内容 | 円と正多角形のもつ性質とそのかき方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 割合のグラフ（統計グラフコンクール） |
| 学習活動例 | 岡谷の学習で調べたことや社会生活に関わる資料から読み取ったことを、円グラフや帯グラフなど割合のグラフで表す |
| 学びの価値 | 岡谷の学習で調べたことや社会生活に関わる資料から読み取ったことを、円グラフや帯グラフなど割合のグラフで表すことで感じる視認性 |
| 学習内容 | 帯グラフと円グラフの読み方とかき方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 各教科・領域の中で調べたり考えたりしてきた岡谷ならではの「ひと・もの・こと」 |

【理科】

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 生命の誕生（岡谷生まれのめだかをいかして：塩嶺病院横の池） |
| 学習活動例 | 池や小川の中にいるメダカ等の小さな生き物が育つ様子から、生命の誕生や育ち方を調べる |
| 学びの価値 | 池や小川の中にいるメダカ等の小さな生き物が育つ様子から、生命の誕生や育ち方を調べることで感じる生命の神秘性 |
| 学習内容 | 動物の発生や成長 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 地域に生息するめだか（塩嶺病院横の池） |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 流れる水のはたらき（横河川の石の大きさや形を比べよう） |
| 学習活動例 | 横河川の上流と下流における石の大きさや形を比較し、流れる水が地面に及ぼす働きを調べる |
| 学びの価値 | 横河川の上流と下流における石の大きさや形を比較し、流れる水が地面に及ぼす働きを調べることで感じる自然のもつ力の大きさと不思議さ |
| 学習内容 | 流れる水によって及ぼされる地面の変化の様子 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 横河川 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 流れる水のはたらき 2（岡谷の豪雨災害） |
| 学習活動例 | 岡谷の豪雨災害を取り上げ、台風や長雨により川の水が増え続けると、土地の様子がどのように変わるのかを調べる |
| 学びの価値 | 岡谷の豪雨災害を取り上げ、台風や長雨により川の水が増え続けると、土地の様子がどのように変わるのかを調べることで感じる水の働きによる侵食・堆積作用の危険性 |
| 学習内容 | 台風や長雨による土地の変化の様子 災害を防ぐための工夫 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷の豪雨災害 |

【音楽】

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 日本と世界の音楽を楽しもう（岡谷太鼓） |
| 学習活動例 | 和太鼓の音色など、日本や世界の国々の音楽の特徴を感じ取ったり、それを生かして表現を工夫したりする |
| 学びの価値 | 和太鼓の音色など、日本や世界の国々の音楽の特徴を感じ取ったり、それを生かして表現を工夫したりすることのおもしろさ |
| 学習内容 | 音階の音を使った旋律作りと演奏 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷太鼓 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 詩と音楽を味わおう（琵琶湖周航の歌・小口太郎、木遣り） |
| 学習活動例 | 小口太郎が作曲した琵琶湖周航の歌や御柱の木遣りから、言葉の感じと旋律が一体となって生み出す日本の歌を聞く |
| 学びの価値 | 小口太郎が作曲した琵琶湖周航の歌や御柱の木遣りから、言葉の感じと旋律が一体となって生み出す日本の歌の美しさの味わい |
| 学習内容 | 歌詞の内容を生かした表現の工夫の仕方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 琵琶湖周航の歌：小口太郎、木遣り |

【図工】

| | |
|--------------|----------------------------|
| 単元名 | 武井武雄ワールド |
| 学習活動例 | 武井武雄作品から発想を膨らませ、絵や版画に表す |
| 学びの価値 | 武井武雄作品から発想を膨らませ、絵や版画に表す創造性 |
| 学習内容 | 武井武雄の世界を絵や版に表すこと |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 武井武雄作品 イルフ童画館 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | アートレポーターになって（美術館とつながろう） |
| 学習活動例 | イルフ童画館、美術考古館に行き、学芸員さんと一緒に作品を見たり、自分たちで館内探検をしたりする |
| 学びの価値 | イルフ童画館、美術考古館に行き、学芸員さんと一緒に作品を見たり、自分たちで館内探検をしたりして感じるいろいろな作品に出会うことによる |
| 学習内容 | 美術館の取り組み 友やいろいろな作品の鑑賞の仕方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | イルフ童画館、美術考古館 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | アートカードを送ろう |
| 学習活動例 | 岡谷ならではの学習で出会った人や離れた場所で暮らす友だちに向け、自分の気持ちや生活の様子が伝わるようなアートカードを作る |
| 学びの価値 | 離れた場所で暮らす友だちに向け、自分の気持ちや生活の様子が伝わるようなアートカードを作ることで感じる人とのつながり |
| 学習内容 | カード作品の作り方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷ならではの学習で出会った人や離れた場所で暮らす友だち |

【家庭科】

| | |
|--------------|-----------------------------------|
| 単元名 | 一針に心を込めて（手縫いのよさを生かそう） |
| 学習活動例 | シルク糸を使って生活を楽しむような小物を作る |
| 学びの価値 | シルク糸を使って生活を楽しむような小物を作ることで感じる生活の潤い |
| 学習内容 | 生活の中で使われている布製品の特徴 手縫いの仕方 ミシン縫いの仕方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 生糸 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 食べて元気 ご飯と味噌汁（岡谷の味噌をつかって 松亀味噌他） |
| 学習活動例 | 手作りの味噌で味噌汁を作り、日本の伝統食を味わう |
| 学びの価値 | 手作りの味噌で味噌汁を作り、日本の伝統食を味わうことで感じる風土に合った食生活のよさ |
| 学習内容 | 食生活の大切さ ご飯や味噌汁の作り方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷の味噌 味噌工場 |

【体育】

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 輝くリンクの上で（スケート） |
| 学習活動例 | やまびこスケートの森の屋内外リンクで、自分の技術に合わせて滑走したり、友と共に楽しみながら滑ったりする |
| 学びの価値 | 自分の技術に合わせて滑走したり、友と共に楽しみながら滑ったりすることで得られる爽快感 |
| 学習内容 | スケートの滑走の仕方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | やまびこスケートの森の屋内外リンク 指導員 |

| | |
|--------------|---------------------------------------|
| 単元名 | 体づくり・力を合わせて 綱引き（進友会） |
| 学習活動例 | 体づくり運動として綱引きに取り組む中で、友と共に力を合わせる楽しさを味わう |
| 学びの価値 | 友と共に力を合わせ取り組むことの達成感 |
| 学習内容 | 綱を引く時の体の使い方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 進友会 綱引き大会 運動会 |

| | |
|--------------|---------------------------------|
| 単元名 | 体づくり・気持ちよく走ろう 湖畔マラソン |
| 学習活動例 | 湖畔のマラソンコースを利用し、自分の体力に合わせて長距離を走る |
| 学びの価値 | 自分の体力に合わせて長距離を走ることで得られる気持ちよさ |
| 学習内容 | 長い距離を走る際の体の使い方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 諏訪湖畔のマラソンコース |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | みんなで踊ろう 表現ダンス(花笠・岡谷おどり・ごったみなこい) |
| 学習活動例 | 岡谷に伝わる踊りや地域に慣れ親しんだダンスを、友と共に表現の仕方を工夫しながら踊る |
| 学びの価値 | 友と共に表現の仕方を工夫しながら踊ることで得られる一体感 |
| 学習内容 | 表現ダンスにおける体の使い方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 花笠 岡谷おどり ごったみなこい |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 学校や地域での怪我の防止 |
| 学習活動例 | 凍った道や雪道で起こる怪我の防止の仕方を考える |
| 学びの価値 | 冬期間気温の下がる岡谷において、他の季節とは違い、凍った道や雪道で起こる怪我の防止の仕方を考えることで向き合うこの地に住むわたし |
| 学習内容 | 事故や怪我の原因やその防止 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 冬期間の自然環境(道路の凍結、積雪、氷柱、雪庇 など) |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 自然災害による怪我の防止 |
| 学習活動例 | 岡谷の災害から、自然災害にはどんな危険が潜んでいるのかや、その危険を減らす方法を考える |
| 学びの価値 | 岡谷の災害から、自然災害にはどんな危険が潜んでいるのかや、その危険を減らす方法を考えることで向き合う自他の命 |
| 学習内容 | 自然災害の種類・自然災害への備え 災害発生時の怪我の手当て |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷市の自然災害 |

【道徳】

| | |
|--------------|--|
| 題材名 | 岡谷の『ひと』に学ぶ道徳 (片倉兼太郎、武居代次郎、武井五兵衛、小口太郎、武井武雄等) (C 郷土を愛する態度) |
| 学習活動例 | 岡谷の偉人の業績、ひととなりに触れ、先人の努力や郷土への思いに触れ、自らの生き方考える |
| 学びの価値 | 岡谷の偉人の業績、ひととなりに触れることで感じる先人の努力や郷土へ畏敬の念 |
| 学習内容 | 岡谷の生んだ歴史的・文化的に名を馳せた人々 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 片倉兼太郎、武居代次郎、武井五兵衛、小口太郎、武井武雄 |

| | |
|--------------|---|
| 題材名 | 岡谷の『ひと』に学ぶ道徳 (見守り隊 消防団 等) (C 勤労・公共の精神) |
| 学習活動例 | 地域の人々の暮らしをよくするために、自身の時間を割き活動している人々の取り組みやひととなりに触れ、社会に奉仕することの意味を考える |
| 学びの価値 | 地域の人々の暮らしをよくするために、自身の時間を割き活動している人々の苦労や努力に思いを致す中で感じる価値葛藤 |
| 学習内容 | 地域の人々の暮らしをよくするために尽力している人々 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 見守り隊 消防団 |

| | |
|--------------|--|
| 題材名 | 岡谷の『もの』に学ぶ道徳（蚕霊供養塔 等）（C 伝統と文化の尊重） |
| 学習活動例 | 世界で唯一の虫の供養塔に触れ、郷土の歴史と文化を大切にしてきた歩みとそこに暮らす自らの生き方を考える |
| 学びの価値 | 人と共に歩んできたお蚕様、お蚕様と共に歩んできた人々との間にある長い繋がりから見つめる営み |
| 学習内容 | 虫に敬称を付け呼んできたことの意味 虫を供養することの意味 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 蚕霊供養塔(照光寺) 岡谷蚕糸博物館 |

| | |
|--------------|--|
| 題材名 | 岡谷の『こと』に学ぶ道徳（御柱、太鼓祭り 等）（C 伝統と文化の尊重） |
| 学習活動例 | 岡谷や諏訪地方に伝わる祭りや伝統芸能から、郷土の歴史と文化を大切にしてきた歩みとそこに暮らす自らの生き方を考える |
| 学びの価値 | 地域に伝わる祭りや伝統芸能に参加したり調べたりする中で感じる地域の繋がり |
| 学習内容 | 地域に伝わる祭りや伝統芸能の歴史・内容 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 御柱 木遣り 花笠 長持 太鼓祭り |

【特別活動】

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 【学校行事】 遠足：岡谷ならではの学習と関連した見学地に行こう（諏訪湖一周、やまびこ公園、出早公園等） |
| 学習活動例 | 地図を持って、岡谷の道や地形を確かめながら歩いたり、見学地の様子を調べたりする |
| 学びの価値 | 自らの足で赴き、見聞きし、体験することを通して得られる実感 |
| 学習内容 | 目的地や見学地の自然環境や地形 目的地や見学地の実働の様子や働く人たちの姿 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 諏訪湖一周 やまびこ公園 出早公園 工場 諏訪湖周クリーンセンター(ecoポッポ)等 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 【学校行事】 運動会：種目「よいさ～御柱」 |
| 学習活動例 | 児童会種目やPTA種目として、御柱のように楽しくみんなで一致協力して柱を曳く |
| 学びの価値 | 運動会や学校レク、PTA行事などで、親子や地域が共に力を合わせて取り組むことのできる行事や企画を通して得られる一体感 |
| 学習内容 | 多くの人々の手や力が集まって成し遂げることのできる活動のあり方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 御柱のような曳行企画 |

| | |
|--------------|------------------------------------|
| 単元名 | 【学校行事】 よりきれいな湖に 諏訪湖清掃 |
| 学習活動例 | 年2回行われる諏訪湖清掃に参加し、地域の人たちと共に、奉仕活動をする |
| 学びの価値 | 地域の人々と共に、諏訪湖清掃や地域清掃に参加していく中で培う公共心 |
| 学習内容 | 環境整備 地域貢献 公共奉仕 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 諏訪湖清掃 地域清掃 公民館清掃 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 【学級活動】心をひとつに クラスのみんなで (太鼓、ダンス、諏訪湖よさこい、綱引き、エースドッチボール) |
| 学習活動例 | 岡谷に根ざした祭りやスポーツに、クラスのみんなで一致団結して取り組む |
| 学びの価値 | 岡谷に根ざした祭りやスポーツに、同じ目標に向かい、クラスのみんなで一致団結して取り組むことで得られる一体感と達成感 |
| 学習内容 | 協働していくことの意味 岡谷に根ざした祭りやスポーツの内容 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 太鼓、ダンス、諏訪湖よさこい、綱引き、エースドッチボール |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 【クラブ活動】名人・達人に学ぶ |
| 学習活動例 | 地域講師に教わりながら、岡谷で親しまれている伝統文化や伝承遊びなどに触れ、友と共にその遊び方や表現の仕方を工夫する |
| 学びの価値 | 地域講師に教わりながら、岡谷で親しまれている伝統文化や伝承遊びなどに触れ、友と共にその遊び方や表現の仕方を工夫することで感じる地域とのつながり |
| 学習内容 | クラブごとの学習内容 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 地域講師 |

平成28年度 岡谷スタンダードカリキュラム 単元例 6学年

【総合的な学習の時間】

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | それいけ カニロボちゃん（ものづくり・ロボット学習） |
| 学習活動例 | テクノプラザ岡谷で、ものづくりの体験活動をしたり、多脚ロボット(カニロボちゃん)を遠隔操作するプログラミングをしたりする |
| 学びの価値 | テクノプラザ岡谷で、ものづくりの体験活動をしたり、多脚ロボット(カニロボちゃん)を遠隔操作するプログラミングをしたりすることを通して、岡谷の工業やものづくりの技術に触れることで感じるふるさと岡谷への所属感 |
| 学習内容 | 多脚ロボットの複雑な動きの仕組み パソコンでの遠隔操作によるロボット操作の組み合わせ |
| 「ひと・もの・こと」活用 | テクノプラザ岡谷 市内企業(アトラス) 市工業振興課 部品加工技術 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 御柱から見つめる悠久の歴史 |
| 学習活動例 | 御柱に参加する家族や自分自身、地域の人たちの思いや、御柱を通してつながる地域の一体感に触れ、ふるさと岡谷の歴史や文化を見つめる |
| 学びの価値 | 御柱に参加する家族や自分自身、地域の人たちの思いや、御柱を通してつながる地域の一体感に触れ、ふるさと岡谷の歴史や文化を見つめることで培う郷土愛 |
| 学習内容 | 御柱の歴史 御柱に携わる人々の思い 御柱を通じた諏訪地方の文化 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 御柱 御柱に携わる人々 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 近代産業遺産歴史めぐりに出かけよう |
| 学習活動例 | 岡谷で製糸業が盛んだった頃の近代産業遺産をめぐり、昔の人が残した大切なものや未来に残していきたいものを調べる |
| 学びの価値 | 岡谷で製糸業が盛んだった頃の近代産業遺産をめぐり、昔の人が残した大切なものや未来に残していきたいものを調べる中で感じる地域の歴史・文化を敬う心と、ふるさと岡谷への所属感 |
| 学習内容 | 製糸業とともに歩んできた岡谷の歴史・文化 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 近代産業遺産群 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | まとめて分かった岡谷の魅力(統計グラフコンクール) |
| 学習活動例 | 国語や社会、算数、理科など各教科において取り組んできた岡谷の学習で調べたことを表やグラフにまとめ、岡谷の魅力を探る |
| 学びの価値 | 岡谷について調べてきたことを表やグラフにまとめ、岡谷の魅力を探る中で味わう達成感 |
| 学習内容 | 各教科、領域における岡谷ならではの学びに関わる内容 グラフや表の表し方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 統計グラフコンクール |

【国語】

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 【話すこと・聞くこと】 |
| 学習活動例 | 岡谷のひと・もの・ことに触れ、分かったことや感じたこと、考えたことをもとに、発表や討論(ディベート)をする |
| 学びの価値 | 岡谷のひと・もの・ことに触れ、分かったことや感じたこと、考えたことをもとに、発表や討論(ディベート)をすることで得られる達成感 |
| 学習内容 | 聞き手に分かりやすい話し方 話し手に目と耳と心に向けた聞き方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 各教科・領域の中で調べたり考えたりしてきた岡谷ならではの「ひと・もの・こと」 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 【読むこと】 |
| 学習活動例 | 地域の素材や教材に触れる中で、岡谷のひと・もの・ことにかかわる資料や物語を読む |
| 学びの価値 | 地域の素材や教材に触れる中で、岡谷のひと・もの・ことにかかわる資料や物語を読むことで感じる地域のつながり |
| 学習内容 | 地域の素材や教材と関連した資料や物語を読むこと |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷の素材や教材と関連した資料や物語 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 【書くこと】 |
| 学習活動例 | 岡谷のひと・もの・ことに触れ、分かったことや感じたこと、考えたことを新聞、詩、短歌、俳句、作文、パンフレット、リーフレット、書写に表す |
| 学びの価値 | 岡谷のひと・もの・ことに触れ、分かったことや感じたこと、考えたことを新聞、詩、短歌、俳句、作文、パンフレット、リーフレット、書写に表すことで振り返る自己の学び |
| 学習内容 | 各教科・領域の中で触れてきた岡谷ならではの学びを、新聞、詩、短歌、俳句、作文、パンフレット、リーフレット、書写などで表すこと |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 各教科・領域の中で調べたり考えたりしてきた岡谷ならではの「ひと・もの・こと」 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 学級討論会をしよう |
| 学習活動例 | 岡谷における社会的事象について、一つの問題を肯定・否定から考え、討論会をする |
| 学びの価値 | 岡谷における社会的事象について、互いの立場や意図をはっきりさせながら、疑問点を整理して自分の意見をいったり、質問したりして討論することで養う思考し判断する力 |
| 学習内容 | 討論会(ディベート)における主張の伝え合い方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 各教科・領域の中で調べたり考えたりしてきた岡谷ならではの「ひと・もの・こと」 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | ようこそ私たちの町へ ～岡谷のよさを伝えよう～ |
| 学習活動例 | 岡谷の町のよさを伝えるパンフレットをつくる |
| 学びの価値 | 効果的な構成や材料の配置、記述を考えて、編集し、岡谷の「ひと・もの・こと」のよさを多くの人にパンフレットにして伝えることで感じる所属感 |
| 学習内容 | パンフレットの作成の仕方 記事の推敲 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 各教科・領域の中で調べたり考えたりしてきた岡谷ならではの「ひと・もの・こと」 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 未来がよりよくあるために |
| 学習活動例 | 岡谷をどんな未来にしたいのか、そのために何ができるのかを、現在の社会や自然環境、身の周りのことに目を向けて考える |
| 学びの価値 | 岡谷をどんな未来にしたいのか、そのために何ができるのかを、現在の社会や自然環境、身の周りのことに目を向けて考えるこの町の将来とわたし |
| 学習内容 | 意見文の組み立て方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 各教科・領域の中で調べたり考えたりしてきた岡谷ならではの「ひと・もの・こと」 |

【社会】

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 縄文のむらから古墳のくにへ (梨久保遺跡・縄文時代中期・集落跡・コウモリ塚古墳・スクモ塚古墳 など) |
| 学習活動例 | 岡谷に点在する遺跡・古墳群を調べ、縄文のむらのくらしの様子について話し合う |
| 学びの価値 | 岡谷に点在する遺跡・古墳群や近隣の茅野、和田からの出土品、黒曜石を調べ、縄文人のくらしの様子について話し合うことで気づく当時の首都的要素 |
| 学習内容 | 縄文・弥生のむらの暮らしの様子 稲作伝来 古墳と出土品 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷に点在する遺跡・古墳群(梨久保遺跡・コウモリ塚古墳・スクモ塚古墳 など) |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 武士の世の中へ (鎌倉街道) |
| 学習活動例 | 岡谷を通る鎌倉街道をたどり、武士のくらしや武士の世の中の様子を調べる |
| 学びの価値 | 岡谷を通る鎌倉街道をたどり、武士のくらしや武士の世の中の様子を調べる中で気づく武士の主従関係 |
| 学習内容 | 武士のくらしと世の中 鎌倉幕府 元寇 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 鎌倉街道 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 3人の武将と天下統一 (永田徳本:戦国～江戸初め) |
| 学習活動例 | 戦国から江戸初期にかけて世の中が天下統一へと進んでいく中で、医聖として人々ために生きた永田徳本について調べる |
| 学びの価値 | 永田徳本が生きた118年間に登場した3人の武将により果たされた天下統一の様子から気づく時代の激動 |
| 学習内容 | 織田信長、豊臣秀吉、徳川家康による天下統一 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 永田徳本 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 世界に歩みだした日本 (製糸王国岡谷と片倉兼太郎) |
| 学習活動例 | 製糸王国岡谷と製糸王片倉兼太郎を取り上げ、日本の立場が世界の中でどのように変わっていったのか調べる |
| 学びの価値 | 日露戦争時、第1輸出品であった生糸の全生産量中6割を占めた岡谷の生糸により外資を獲得し、国力向上へとつなげていった当時の日本の様子を調べることにより気づく岡谷がこの国の歴史に果たした役割 |
| 学習内容 | 条約改正と日清・日露戦争 岡谷の製糸業 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷の製糸業 片倉兼太郎 諏訪式繰糸機 武居代次郎 など |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 新しい日本・平和な日本へ（製糸業から工業へ） |
| 学習活動例 | 製糸業から工業へ変容を遂げる岡谷の様子から、戦後日本がどのように変わっていったのか調べる |
| 学びの価値 | 製糸業から工業へ変容を遂げる岡谷の様子から、戦後日本がどのように変わっていったのか調べることで感じる復興の目覚しさ |
| 学習内容 | 戦後復興の様子 高度経済成長と東京オリンピック |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 製糸業から工業へ変容を遂げる岡谷の様子 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 災害復興の願いを実現する政治（豪雨災害復興） |
| 学習活動例 | 岡谷の豪雨災害の様子から、災害にあった人々の願いは政治の働きによってどのように実現していくか調べる |
| 学びの価値 | 岡谷の豪雨災害の様子から、災害にあった人々の願いは政治の働きによってどのように実現していくか調べることで考える関係諸機関の連携の必要性 |
| 学習内容 | 災害への緊急対応と復旧・復興、支援 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷の豪雨災害 消防団 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 世界の中の日本（姉妹都市・マウントプレザント市） |
| 学習活動例 | 姉妹都市のマウントプレザント市との交流から、どのようにして世界の人々と共に生き、平和な社会を築いていけばよいのかを考える |
| 学びの価値 | 姉妹都市のマウントプレザント市との交流から、どのようにして世界の人々と共に生き、平和な社会を築いていけばよいのかを考えることで培う共存心 |
| 学習内容 | 日本とつながりの深い国々の様子 世界の未来と日本の役割 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 姉妹都市のマウントプレザント市 |

【算数】

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 市章や校章から見つける線対称と点対称 |
| 学習活動例 | 2つに折ってぴったり重なる形や回してぴったり重なる形について調べる |
| 学びの価値 | 市章や校章など身の回りにあるものから、線対称と点対称を見つけ、調べることで気づく整った形の美しさ |
| 学習内容 | 対称な図形の性質 線対称と点対称 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 市章や校章 |

| | |
|--------------|---------------------------------------|
| 単元名 | 歩いて確かめる図形の拡大・縮小 |
| 学習活動例 | 歩測して求めた距離を、岡谷の地図を使って確かめる |
| 学びの価値 | 歩測して求めた距離を、岡谷の地図を使って確かめることで気づく利便性と納得感 |
| 学習内容 | 図形の拡大と縮小の仕組み 拡大図と縮図のかき方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷の地図 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 線路や高速道路を走る乗り物の速さ |
| 学習活動例 | 線路や高速道路の橋脚上を走る乗り物の通過時間と距離の関係から速さの仕組みを調べる |
| 学びの価値 | 線路や高速道路の橋脚上を走る乗り物の通過時間と距離の関係から速さの仕組みを調べることのおもしろさ |
| 学習内容 | 速さ、道のり、時間の求め方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 線路や高速道路の橋脚上を走る乗り物 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 岡谷や地域のひと・もの・ことの中にある量の単位 |
| 学習活動例 | 岡谷や地域のひと・もの・ことの中にある量の単位を通して、メートル法の単位の仕組みについて調べていく |
| 学びの価値 | 岡谷や地域のひと・もの・ことの中にある量の単位を通して、メートル法の単位の仕組みについて調べていくことで得られる量感 |
| 学習内容 | 長さや重さの単位の仕組み |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 各教科・領域の中で調べたり考えたりしてきた岡谷ならではの「ひと・もの・こと」の中にある量の単位 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | くふうされたグラフ（統計グラフコンクール） |
| 学習活動例 | 岡谷の学習で調べたことや社会生活に関わる資料から読み取ったことを、種別や分布別などの工夫されたグラフに表す |
| 学びの価値 | 岡谷の学習で調べたことや社会生活に関わる資料から読み取ったことを、種別や分布別などの工夫されたグラフに表すことで感じる利便性と視認性 |
| 学習内容 | 分布別や色別で分けられた様々なグラフの特徴とその工夫 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 各教科・領域の中で調べたり考えたりしてきた岡谷ならではの「ひと・もの・こと」 |

【理科】

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 大地のつくりと変化（駒沢区の地層） |
| 学習活動例 | 駒沢区の地層を取り上げ、大地のつくりや成り立ちを調べる |
| 学びの価値 | 駒沢区の露頭に行き、実際の地層を目の当たりにすることで感じる土地のつくりや変化への驚き |
| 学習内容 | 地層のつくり・でき方・種類 噴火による土地の変化 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 駒沢区の露頭（地層） |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 御柱の曳行からみつめるてこの働き |
| 学習活動例 | 御柱のてこ衆とてこ棒の動きから、1点を支えにして、1点に力を働かせる様子を調べる |
| 学びの価値 | 御柱のてこ衆とてこ棒の動きから、1点を支えにして、1点に力を働かせる様子を調べることのおもしろさ |
| 学習内容 | てこの仕組み |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 御柱のてこ棒とてこ衆 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 人と環境(諏訪湖) |
| 学習活動例 | 諏訪湖の姿から、人の生活と水との関係や水をきれいにする取り組みを調べる |
| 学びの価値 | 諏訪湖の姿から、人の生活と水との関係や水をきれいにする取り組みを調べることで感じる自然環境と日常生活とのかかわり |
| 学習内容 | 水や空気を汚さないようにする取り組み |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 諏訪湖 |

【音楽】

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 日本と世界の音楽を楽しもう(楽器による世界の国々の音楽・岡谷太鼓) |
| 学習活動例 | 和太鼓の音色など、日本や世界の国々の音楽の特徴や楽器の音色を感じ取って、そのよさを味わいながら、聞いたり歌ったりする |
| 学びの価値 | 和太鼓の音色など、日本や世界の国々の音楽の特徴や楽器の音色を感じ取って、そのよさを味わいながら、聞いたり歌ったりすることのおもしろさ |
| 学習内容 | 日本に昔から伝わっている楽器の音色を聞いたり、その楽器を演奏したりすること |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷太鼓 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 詩と音楽を味わおう(琵琶湖周航の歌・小口太郎、木遣り) |
| 学習活動例 | 小口太郎が作曲した琵琶湖周航の歌や御柱の木遣りを、歌詞と旋律が一体となって生み出す曲想を味わいながら聞く |
| 学びの価値 | 小口太郎が作曲した琵琶湖周航の歌や御柱の木遣りから味わう歌詞と旋律が一体となって生み出す曲想の美しさ |
| 学習内容 | 歌詞と旋律が一体となって生み出す曲想 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 琵琶湖周航の歌:小口太郎、木遣り |

【図工】

| | |
|--------------|----------------------------|
| 単元名 | 武井武雄ワールド |
| 学習活動例 | 武井武雄作品から発想を膨らませ、絵や版画に表す |
| 学びの価値 | 武井武雄作品から発想を膨らませ、絵や版画に表す創造性 |
| 学習内容 | 武井武雄の世界を絵や版に表すこと |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 武井武雄作品 イルフ童画館 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 私たちの大切な風景(横河川の桜・イルフ童画館通りなど) |
| 学習活動例 | 岡谷に広がる日常の風景、草花や空、身近なものをじっと見つめ、風や光、音を感じながら、自分だけの大切な風景を絵に表す |
| 学びの価値 | 岡谷に広がる日常の風景、草花や空、身近なものをじっと見つめ、風や光、音を感じながら、自分だけの大切な風景を絵に表すことで感じる哀愁 |
| 学習内容 | 身の回りに広がる日常風景の描画の仕方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 横河川の桜・イルフ童画館通りなど |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 身近な木をむだなく使って |
| 学習活動例 | 1枚の材木を無駄なく使う切り方を考え、生活を豊かにするものを作る |
| 学びの価値 | 1枚の材木を無駄なく使う切り方を考え、生活を豊かにするものを作ることで得られる暮らしの潤い |
| 学習内容 | 身近な木を利用した木工 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 身近にある木材(岡谷小の里山木材など) |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 光の形 |
| 学習活動例 | 岡谷の企業や工場が持つLED技術にふれ、光の効果を生かした立体物を作る |
| 学びの価値 | 岡谷の企業や工場が持つLED技術にふれ、光の効果を生かした立体物を作ることで味わう光の世界の柔らかさ |
| 学習内容 | 光の効果を生かした立体の作り方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷の企業や工場が持つLED技術 |

【家庭科】

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 手洗いで洗濯をしよう(廃油石鹼作り) |
| 学習活動例 | 岡谷消費者の会のみなさんとの廃油石鹼作りや洗濯実習を通して、日々の生活の中で環境のためにできることを考える |
| 学びの価値 | 岡谷消費者の会のみなさんとの廃油石鹼作りや洗濯実習を通して考える日々の生活の中で環境のためにできること |
| 学習内容 | 手洗いの仕方 廃油石鹼の作り方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷消費者の会 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 自由研究(シルク石鹼作り) |
| 学習活動例 | 蚕糸博物館に行きシルク石鹼を作ることで、シルク繊維を生活に生かそうとする取り組みの工夫について考える |
| 学びの価値 | 蚕糸博物館に行きシルク石鹼を作ることで、シルク繊維を生活に生かそうとする取り組みの工夫について考えることで感じるシルク活用の可能性 |
| 学習内容 | シルク石鹼の作り方 シルクの活用研究の現状 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 蚕糸博物館 シルク石鹼 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | まかせてね 今日の食事 |
| 学習活動例 | 地域素材をいかした給食や食事の献立を工夫して考える |
| 学びの価値 | 地域素材をいかした給食や食事の献立を工夫して考えることで見つめる自らの食生活と健康とのつながり |
| 学習内容 | 健康的な食生活と栄養のバランス |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 地域素材をいかした給食や食事 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 冬を明るく暖かく |
| 学習活動例 | 長野県の中でも寒い岡谷の冬を乗り切るために、気候に合わせた生活の工夫を考える |
| 学びの価値 | 長野県の中でも寒い岡谷の冬を乗り切るために、気候に合わせた暮らしの工夫を考えることで生じる生活への適応性 |
| 学習内容 | 快適な冬の暮らし方 温かさと明るさの工夫の仕方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 長野県の中でも寒い岡谷の冬の気候 |

【体育】

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 輝くリンクの上で（スケート） |
| 学習活動例 | やまびこスケートの森の屋内外リンクで、自分の技術に合わせて滑走したり、友と共に楽しみながら滑ったりする |
| 学びの価値 | 自分の技術に合わせて滑走したり、友と共に楽しみながら滑ったりすることで得られる爽快感 |
| 学習内容 | スケートの滑走の仕方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | やまびこスケートの森の屋内外リンク 指導員 |

| | |
|--------------|---------------------------------------|
| 単元名 | 体づくり・力を合わせて 綱引き(進友会) |
| 学習活動例 | 体づくり運動として綱引きに取り組む中で、友と共に力を合わせる楽しさを味わう |
| 学びの価値 | 友と共に力を合わせ取り組むことの達成感 |
| 学習内容 | 綱を引く時の体の使い方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 進友会 綱引き大会 運動会 |

| | |
|--------------|---------------------------------|
| 単元名 | 体づくり・気持ちよく走ろう 湖畔マラソン |
| 学習活動例 | 湖畔のマラソンコースを利用し、自分の体力に合わせて長距離を走る |
| 学びの価値 | 自分の体力に合わせて長距離を走ることで得られる気持ちよさ |
| 学習内容 | 長い距離を走る際の体の使い方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 諏訪湖畔のマラソンコース |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | みんなで踊ろう 表現ダンス(花笠・岡谷おどり・ごったみなこい) |
| 学習活動例 | 岡谷に伝わる踊りや地域に慣れ親しんだダンスを、友と共に表現の仕方を工夫しながら踊る |
| 学びの価値 | 友と共に表現の仕方を工夫しながら踊ることで得られる一体感 |
| 学習内容 | 表現ダンスにおける体の使い方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 花笠 岡谷おどり ごったみなこい |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 学校や地域での怪我の防止 |
| 学習活動例 | 凍った道や雪道で起こる怪我の防止の仕方を考える |
| 学びの価値 | 冬期間気温の下がる岡谷において、他の季節とは違い、凍った道や雪道で起こる怪我の防止の仕方を考えることで向き合うこの地に住むわたし |
| 学習内容 | 事故や怪我の原因やその防止 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 冬期間の自然環境(道路の凍結、積雪、氷柱、雪庇 など) |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 自然災害による怪我の防止 |
| 学習活動例 | 岡谷の災害から、自然災害にはどんな危険が潜んでいるのかや、その危険を減らす方法を考える |
| 学びの価値 | 岡谷の災害から、自然災害にはどんな危険が潜んでいるのかや、その危険を減らす方法を考えることで向き合う自他の命 |
| 学習内容 | 自然災害の種類・自然災害への備え 災害発生時の怪我の手当て |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 岡谷市の自然災害 |

【道徳】

| | |
|--------------|--|
| 題材名 | 岡谷の『ひと』に学ぶ道徳 (片倉兼太郎、武居代次郎、武井五兵衛、小口太郎、武井武雄等) (C 郷土を愛する態度) |
| 学習活動例 | 岡谷の偉人の業績、ひととなりに触れ、先人の努力や郷土への思いに触れ、自らの生き方 を考える |
| 学びの価値 | 岡谷の偉人の業績、ひととなりに触れることで感じる先人の努力や郷土へ畏敬の念 |
| 学習内容 | 岡谷の生んだ歴史的・文化的に名を馳せた人々 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 片倉兼太郎、武居代次郎、武井五兵衛、小口太郎、武井武雄 |

| | |
|--------------|---|
| 題材名 | 岡谷の『ひと』に学ぶ道徳 (見守り隊 消防団 等) (C 勤労・公共の精神) |
| 学習活動例 | 地域の人々の暮らしをよくするために、自身の時間を割き活動している人々の取り組みやひと となりに触れ、社会に奉仕することの意味を考える |
| 学びの価値 | 地域の人々の暮らしをよくするために、自身の時間を割き活動している人々の苦労や努力 に思いを致す中で感じる価値葛藤 |
| 学習内容 | 地域の人々の暮らしをよくするために尽力している人々 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 見守り隊 消防団 |

| | |
|--------------|--|
| 題材名 | 岡谷の『もの』に学ぶ道徳（蚕霊供養塔 等）（C 伝統と文化の尊重） |
| 学習活動例 | 世界で唯一の虫の供養塔に触れ、郷土の歴史と文化を大切にしてきた歩みとそこに暮らす自らの生き方を考える |
| 学びの価値 | 人と共に歩んできたお蚕様、お蚕様と共に歩んできた人々との間にある長い繋がりから見つめる営み |
| 学習内容 | 虫に敬称を付け呼んできたことの意味 虫を供養することの意味 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 蚕霊供養塔(照光寺) 岡谷蚕糸博物館 |

| | |
|--------------|--|
| 題材名 | 岡谷の『こと』に学ぶ道徳（御柱、太鼓祭り 等）（C 伝統と文化の尊重） |
| 学習活動例 | 岡谷や諏訪地方に伝わる祭りや伝統芸能から、郷土の歴史と文化を大切にしてきた歩みとそこに暮らす自らの生き方を考える |
| 学びの価値 | 地域に伝わる祭りや伝統芸能に参加したり調べたりする中で感じる地域の繋がり |
| 学習内容 | 地域に伝わる祭りや伝統芸能の歴史・内容 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 御柱 木遣り 花笠 長持 太鼓祭り |

【外国語活動】

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 世界の国々・世界の生活（姉妹都市マウントプレザント市から学ぶ） |
| 学習活動例 | 姉妹都市マウントプレザント市における人々の暮らしや子どもたちの学校生活の様子から、日本と外国との生活、習慣、行事などを比べる |
| 学びの価値 | 姉妹都市マウントプレザント市における人々の暮らしや子どもたちの学校生活の様子から、日本と外国との生活、習慣、行事などを比べることで世界の中のわたし |
| 学習内容 | 外国の人々の暮らしの様子 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 姉妹都市マウントプレザント市 |

【特別活動】

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 【学校行事】遠足：岡谷ならではの学習と関連した見学地に行こう（諏訪湖一周、やまびこ公園、出早公園等） |
| 学習活動例 | 地図を持って、岡谷の道や地形を確かめながら歩いたり、見学地の様子を調べたりする |
| 学びの価値 | 自らの足で赴き、見聞きし、体験することを通して得られる実感 |
| 学習内容 | 目的地や見学地の自然環境や地形 目的地や見学地の実働の様子や働く人たちの姿 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 諏訪湖一周 やまびこ公園 出早公園 工場 諏訪湖周クリーンセンター(ecoポッポ)等 |

| | |
|--------------|--|
| 単元名 | 【学校行事】運動会：種目「よいさ～御柱」 |
| 学習活動例 | 児童会種目やPTA種目として、御柱のように楽しくみんなで一致協力して柱を曳く |
| 学びの価値 | 運動会や学校レク、PTA行事などで、親子や地域が共に力を合わせて取り組むことのできる行事や企画を通して得られる一体感 |
| 学習内容 | 多くの人々の手や力が集まって成し遂げることのできる活動のあり方 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 御柱のような曳行企画 |

| | |
|--------------|------------------------------------|
| 単元名 | 【学校行事】 よりきれいな湖に 諏訪湖清掃 |
| 学習活動例 | 年2回行われる諏訪湖清掃に参加し、地域の人たちと共に、奉仕活動をする |
| 学びの価値 | 地域の人々と共に、諏訪湖清掃や地域清掃に参加していく中で培う公共心 |
| 学習内容 | 環境整備 地域貢献 公共奉仕 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 諏訪湖清掃 地域清掃 公民館清掃 |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 【学級活動】 心をひとつに クラスのみんなで (太鼓、ダンス、諏訪湖よさこい、綱引き、エースドッチボール) |
| 学習活動例 | 岡谷に根ざした祭りやスポーツに、クラスのみんなで一致団結して取り組む |
| 学びの価値 | 岡谷に根ざした祭りやスポーツに、同じ目標に向かい、クラスのみんなで一致団結して取り組むことで得られる一体感と達成感 |
| 学習内容 | 協働していくことの意味 岡谷に根ざした祭りやスポーツの内容 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 太鼓、ダンス、諏訪湖よさこい、綱引き、エースドッチボール |

| | |
|--------------|---|
| 単元名 | 【クラブ活動】 名人・達人に学ぶ |
| 学習活動例 | 地域講師に教わりながら、岡谷で親しまれている伝統文化や伝承遊びなどに触れ、友と共にその遊び方や表現の仕方を工夫する |
| 学びの価値 | 地域講師に教わりながら、岡谷で親しまれている伝統文化や伝承遊びなどに触れ、友と共にその遊び方や表現の仕方を工夫することで感じる地域とのつながり |
| 学習内容 | クラブごとの学習内容 |
| 「ひと・もの・こと」活用 | 地域講師 |